

八尾市
子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和6年6月

八 尾 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	3
	（1）回答者属性.....	3
	（2）お子さんご家族の状況について.....	4
	（3）お子さんの保護者の就労状況について.....	6
	（4）お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	12
	（5）お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	21
	（6）お子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用 希望について ...	27
	（7）お子さんが病気の際の対応について.....	30
	（8）お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	37
	（9）お子さんが小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	45
	（10）育児休業の取得状況などについて.....	53
	（11）その他こどもに関する制度について.....	59
III	自由回答.....	74
IV	調査票.....	76

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和2年3月に策定した「八尾市こどもいきいき未来計画（後期計画）（「第2期八尾市子ども・子育て支援事業計画を含む」）が令和6（2024）年度に終了することに伴い、令和7（2025）年度からの次期八尾市こどもいきいき未来計画（第3期八尾市子ども・子育て支援事業計画を含む）の策定の基礎資料とするため、市民の子育て支援等に関する現状や希望等を把握することを目的に実施しました。

2 調査対象

就学前児童のいる家庭から無作為抽出した3,500人

3 調査期間

令和5年12月1日～令和5年12月22日

4 調査方法

郵送配布・郵送回収及びWEB回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
子育て支援に関するアンケート調査	3,500通	1,568通	44.8%
		郵送 996通	
		WEB 572通	

配布数及び回答数は、区間推定の代表である「95%信頼区間」の範囲となっており、統計上、有効となっています。

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。
- ・平成30年度調査と今回では、調査対象者数が異なります。(平成30年度調査6,000人、今回3,500人)ただし、「5 回収状況」に記載のとおり、統計上、有効な調査となっています。
- ・報告書中にある「地区別」は、現行計画の4区域ごとの結果となっています。

地域区分	中学校区	小学校区	地域区分	中学校区	小学校区
西部地域	成法中学校	八尾小学校	中部地域	上之島中学校	山本小学校
		安中小学校			上之島小学校
	八尾中学校	用和小学校		曙川南中学校	曙川小学校
		長池小学校			刑部小学校
	久宝寺中学校	久宝寺小学校		曙川中学校	曙川東小学校
		美園小学校			南山本小学校
	桂中学校	桂小学校		東中学校	高安西小学校
		北山本小学校			東山本小学校
	高美中学校	高美小学校			西山本小学校
		高美南小学校			
東部地域	高安小中学校		南部地域	亀井中学校	竹淵小学校
	南高安中学校	南高安小学校			亀井小学校
		大正中学校			
		</			

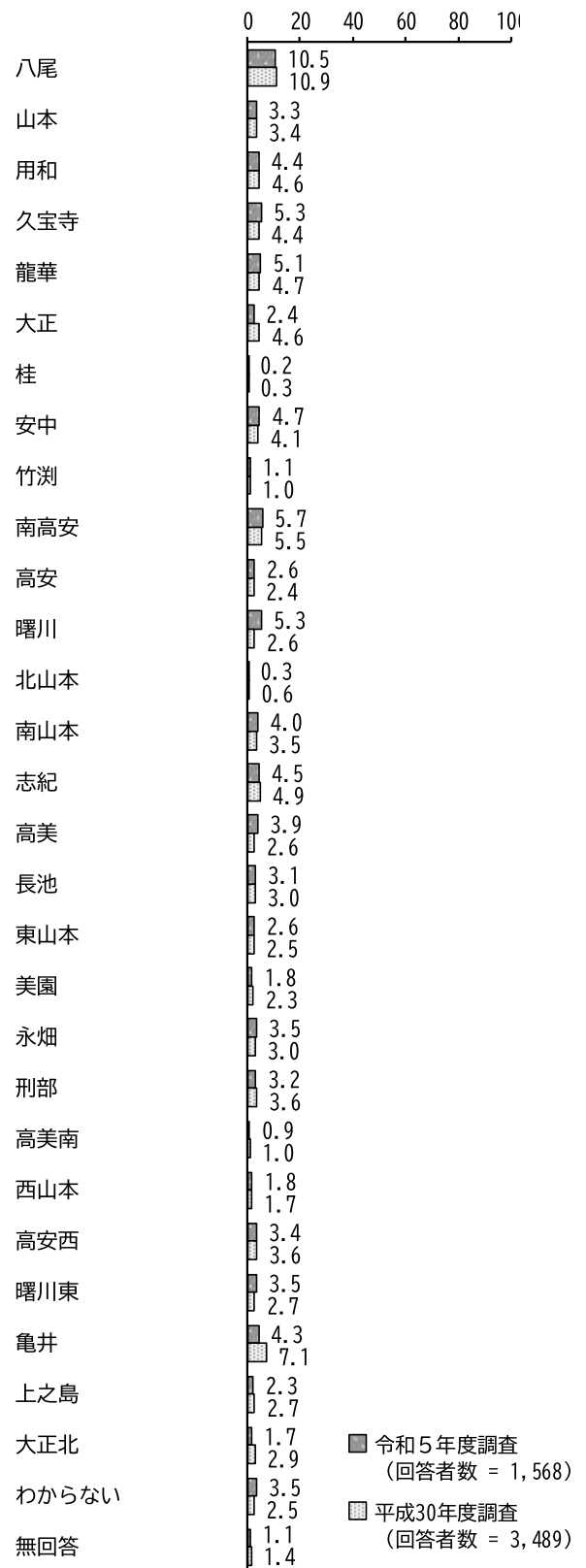
Ⅱ 調査結果

(1) 回答者属性

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(○はひとつだけ)

「八尾」の割合が10.5%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

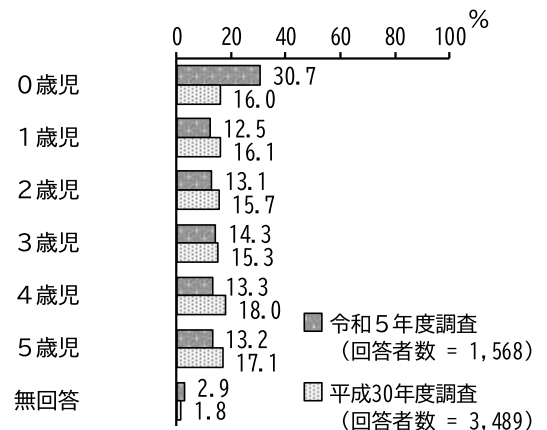


(2) お子さんとご家族の状況について

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月等をお答えください。(() 内に数字を記入)

回答者に占める「0歳児」の割合が30.7%と最も高く、次いで「3歳児」の割合が14.3%、「4歳児」の割合が13.3%となっています。

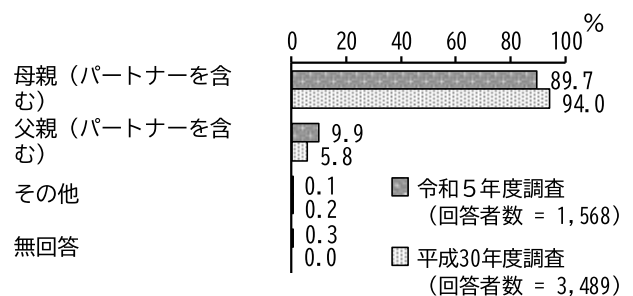
平成30年度調査と比較すると、回答者に占める「0歳児」の割合が増加しています。



問3 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査に答えている方との関係をお答えください。(○はひとつだけ)

「母親(パートナーを含む)」の割合が89.7%、「父親(パートナーを含む)」の割合が9.9%となっています。

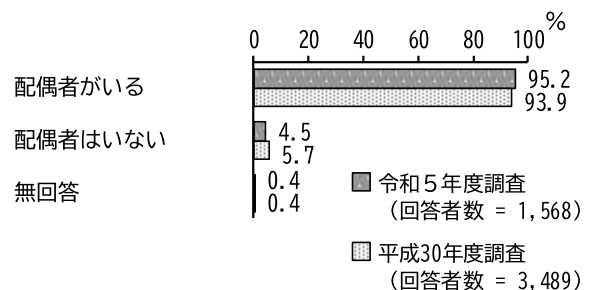
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 この調査に答えている方の配偶関係についてお答えください。(○はひとつだけ)

「配偶者がいる」の割合が95.2%、「配偶者はいない」の割合が4.5%となっています。

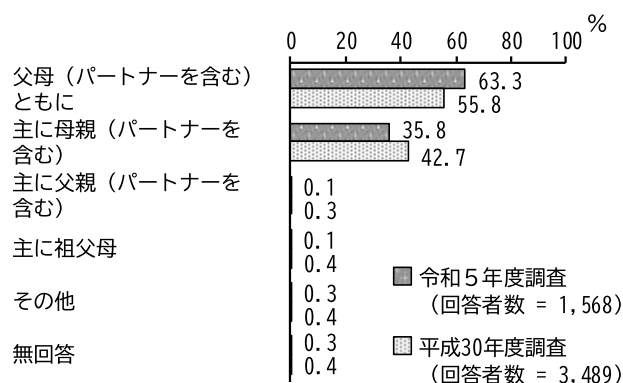
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 封筒のあて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。（○はひとつだけ）

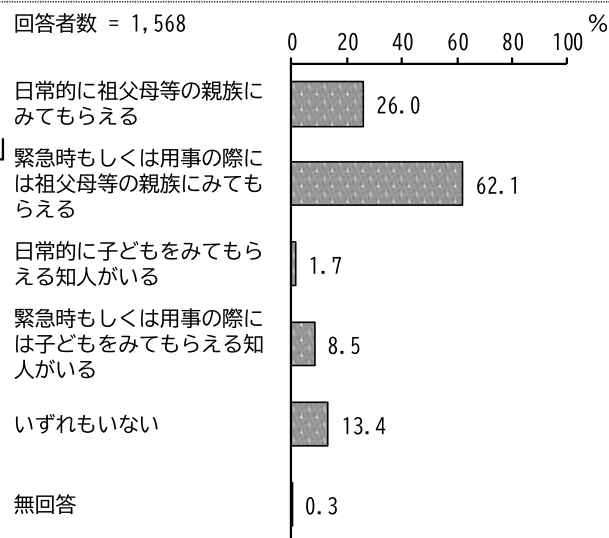
「父母（パートナーを含む）ともに」の割合が63.3%と最も高く、次いで「主に母親（パートナーを含む）」の割合が35.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「父母（パートナーを含む）ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親（パートナーを含む）」の割合が減少しています。



問6 日頃、封筒のあて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が62.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が26.0%、「いずれもない」の割合が13.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	件数 (件)	日常的に親族に みてもらえる	緊急時等の 用事の際には 親族にみて もらえる	日常的に子 どもをみて もらえる知 人	緊急時等の 用事の際には 子どもを みてもらえる 知人	いずれも ない	無回答
全 体	1,568	26.0	62.1	1.7	8.5	13.4	0.3
0歳児	482	32.4	60.2	2.7	8.1	11.4	—
1歳児	196	24.0	61.2	1.5	4.6	15.3	—
2歳児	206	25.2	61.7	1.5	8.7	12.1	1.5
3歳児	224	24.6	60.3	0.4	9.4	16.1	—
4歳児	208	20.2	65.9	1.0	11.5	13.5	—
5歳児	207	20.8	68.1	1.4	9.7	13.0	—

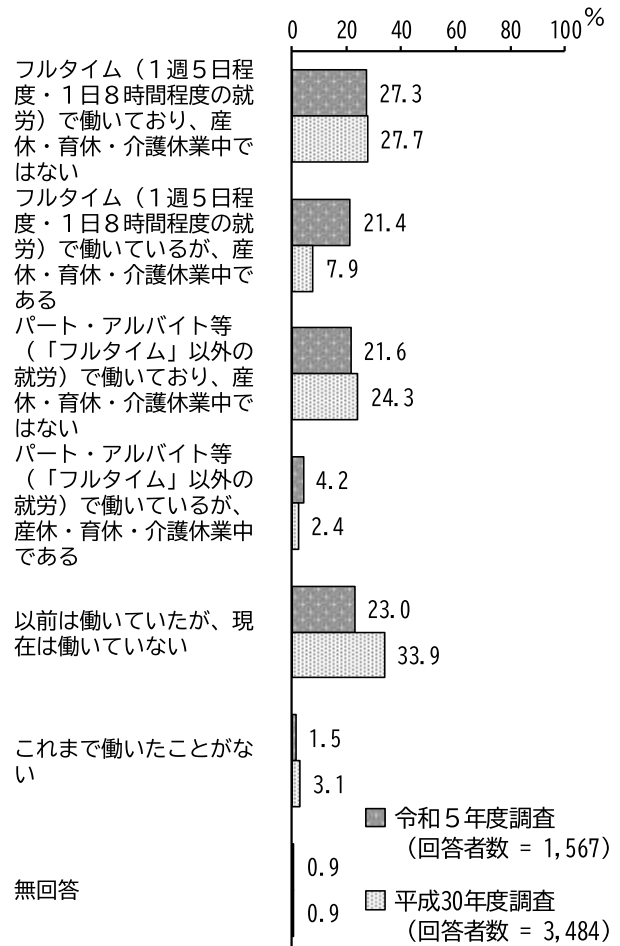
(3) お子さんの保護者の就労状況について

問7 封筒のあて名のお子さんの保護者が現在働いている状況（自営業や自営業を手伝っている場合も含む）についてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】(○はひとつだけ)

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が27.3%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が23.0%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が21.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中である」の割合が増加しています。



(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】(○はひとつだけ)

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が79.1%と最も高くなっています。

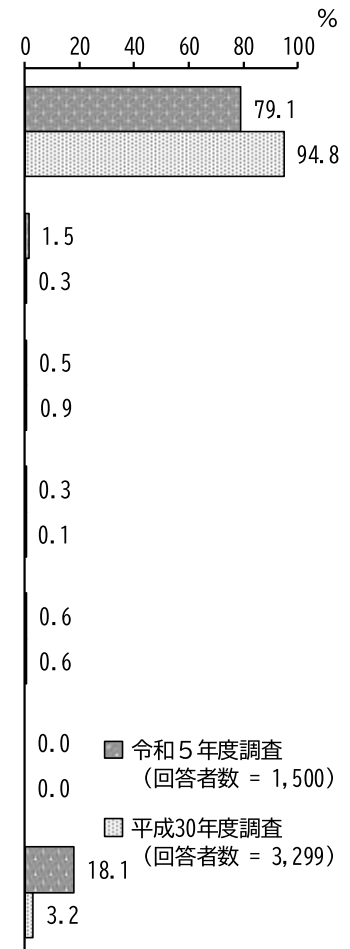
平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が減少しています。

フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

以前は働いていたが、現在は働いていない

これまで働いたことがない

無回答



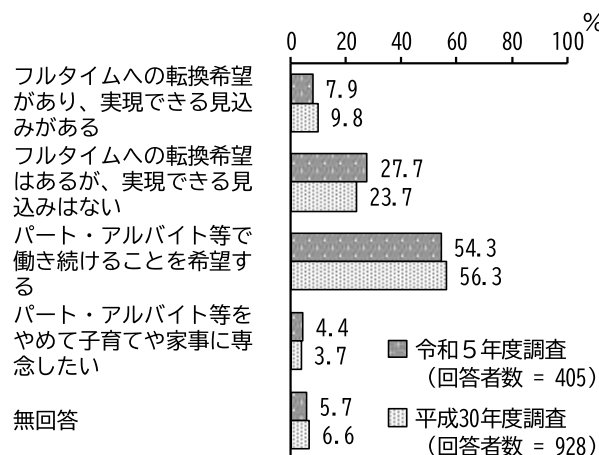
【問7の（1）または（2）で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」または「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である」と答えた方のみ】

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。

（1）母親【父子家庭の場合は記入不要】（○はひとつだけ）

「パート・アルバイト等で働き続けることを希望する」の割合が54.3%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が27.7%となっています。

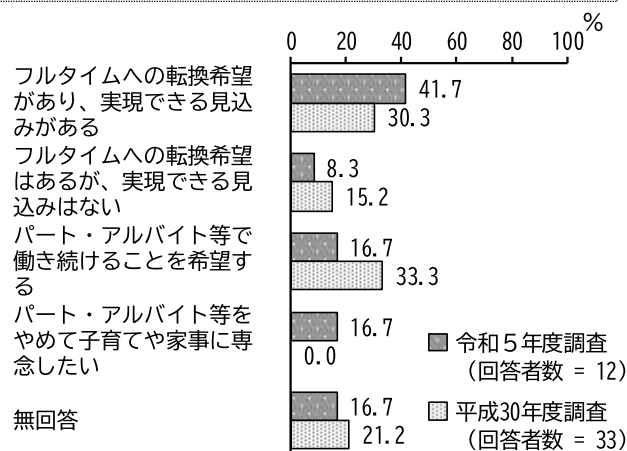
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（2）父親【母子家庭の場合は記入不要】（○はひとつだけ）

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が41.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で働き続けることを希望する」、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が16.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が増加しています。一方、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート・アルバイト等で働き続けることを希望する」の割合が減少しています。



【問7の（1）または（2）で「以前は働いていたが、現在は働いていない」または「これまで働いたことがない」と答えた方のみ】

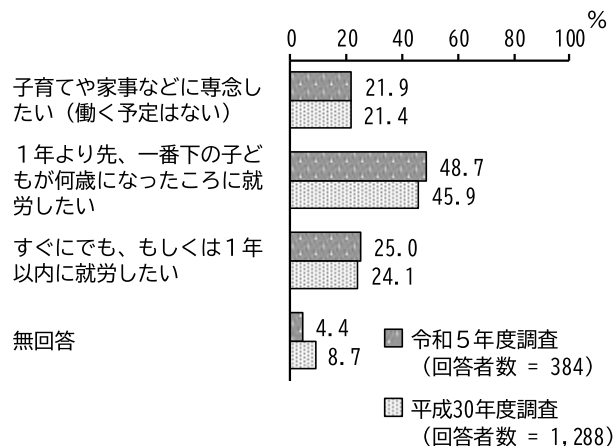
問9 働きたいという希望はありますか。

（1）母親【父子家庭の場合は記入不要】

（番号・記号それぞれ○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。）

「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」の割合が48.7%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が25.0%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」の割合が21.9%となっています。

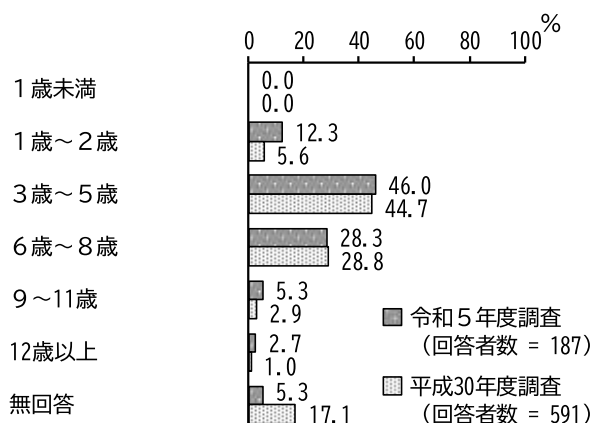
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」と回答した人

「3歳～5歳」の割合が46.0%と最も高く、次いで「6歳～8歳」の割合が28.3%、「1歳～2歳」の割合が12.3%となっています。

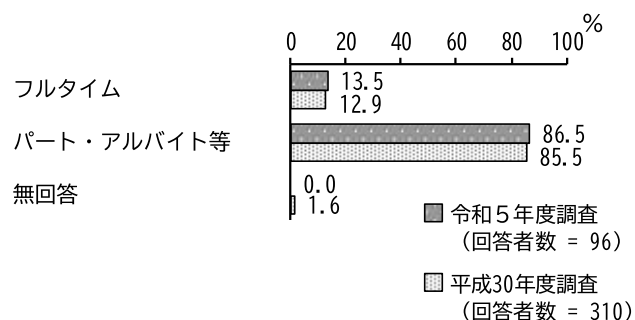
平成30年度調査と比較すると、「1歳～2歳」の割合が増加しています。



希望する就労形態（○はひとつだけ）

「フルタイム」の割合が13.5%、「パート・アルバイト等」の割合が86.5%となっています。

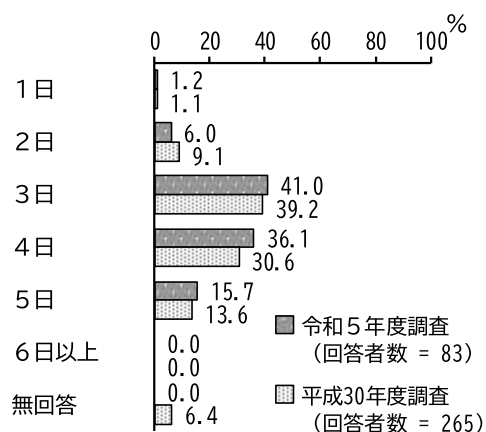
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



パート・アルバイト等の1週間あたりの希望日数

「3日」の割合が41.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が36.1%、「5日」の割合が15.7%となっています。

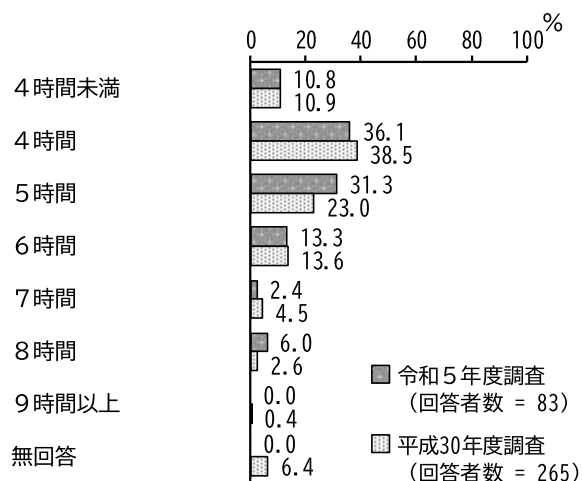
平成30年度調査と比較すると、「4日」の割合が増加しています。



パート・アルバイト等の1日あたりの希望時間

「4時間」の割合が36.1%と最も高く、次いで「5時間」の割合が31.3%、「6時間」の割合が13.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5時間」の割合が増加しています。

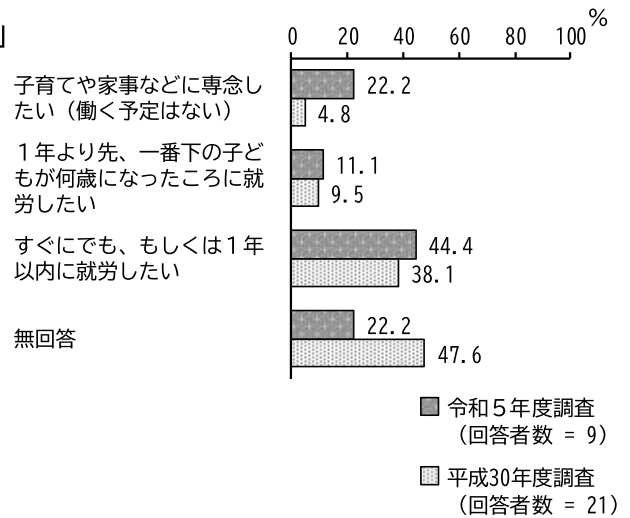


(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】

(番号・記号それぞれ○はひとつだけ。() 内に数字を記入。)

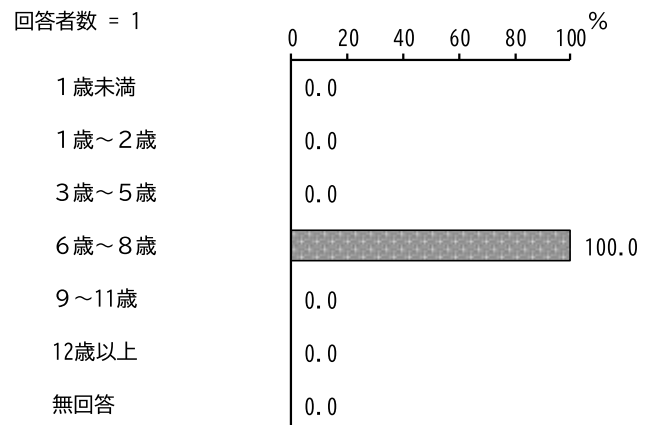
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が4件となっています。「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が2件、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が増加しています。



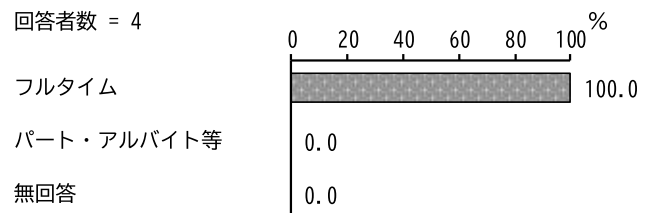
1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいと回答した人

「6歳～8歳」が1件となっています。



希望する就労形態（○はひとつだけ）

「フルタイム」が4件となっています。



パート・アルバイト等の1週間あたりの希望日数

有効回答がありませんでした。

パート・アルバイト等の1日あたりの希望時間

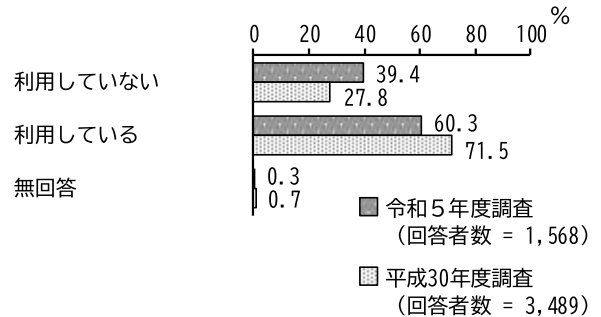
有効回答がありませんでした。

(4) お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 10 封筒のあて名のお子さんは、平日、認定こども園（分園を含む）、保育所（分園を含む）、幼稚園等、どのような定期的な教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。
（番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。）

「利用していない」の割合が39.4%、「利用している」の割合が60.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加し、「利用している」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	件数	利用していない	利用している	無回答
全 体	1,568	39.4	60.3	0.3
0歳児	482	79.3	20.3	0.4
1歳児	196	36.2	63.3	0.5
2歳児	206	31.1	68.9	—
3歳児	224	11.6	88.4	—
4歳児	208	12.0	88.0	—
5歳児	207	16.4	83.1	0.5

【地区別】

地区別にみると、南部地域で「利用している」の割合が高くなっています。

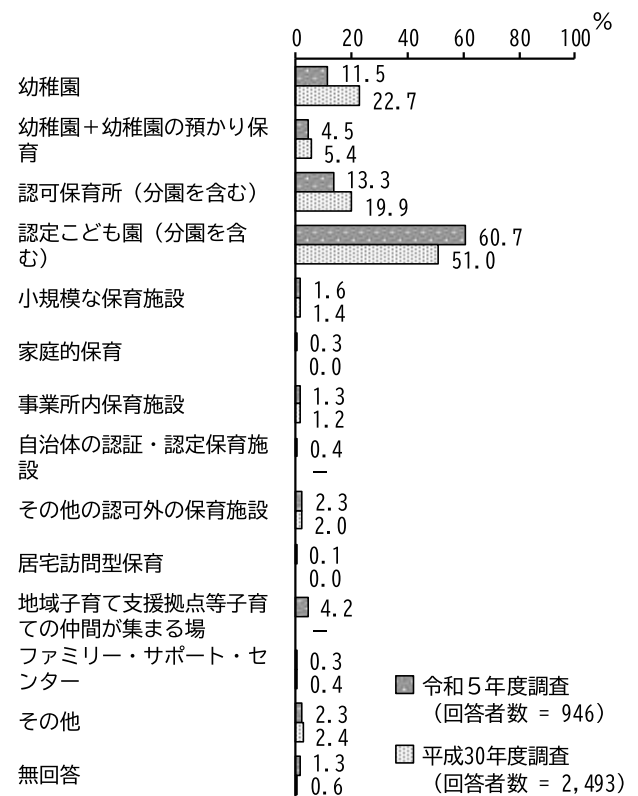
単位：％

区分	件数	利用していない	利用している	無回答
全 体	1,568	39.4	60.3	0.3
西部地域	550	45.5	54.4	0.2
東部地域	131	36.6	62.6	0.8
中部地域	461	36.0	63.8	0.2
南部地域	354	32.2	67.5	0.3

定期的に利用している事業

「認定こども園(分園を含む)」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「認可保育所(分園を含む)」の割合が 13.3%、「幼稚園」の割合が 11.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「認定こども園(分園を含む)」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」「認可保育所(分園を含む)」の割合が減少しています。



※前回調査では、「自治体の認証・認定保育施設」「地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場」の選択肢はありませんでした。

※前回調査では、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」の選択肢は「幼稚園の預かり保育」でした。

【年齢別】

年齢別にみると、5歳児で「認定こども園(分園を含む)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	件数 (件)	幼稚園	幼稚園+幼稚園の預かり保育	認可保育所(分園を含む)	認定こども園(分園を含む)	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全 体	946	11.5	4.5	13.3	60.7	1.6	0.3	1.3	0.4	2.3	0.1	4.2	0.3	2.3	1.3
0歳児	98	1.0	2.0	16.3	44.9	3.1	1.0	4.1	—	2.0	1.0	19.4	2.0	2.0	6.1
1歳児	124	—	0.8	18.5	62.9	7.3	—	0.8	0.8	5.6	—	6.5	—	0.8	—
2歳児	142	4.2	1.4	22.5	62.0	1.4	1.4	2.8	—	1.4	—	5.6	—	2.1	0.7
3歳児	198	17.2	6.6	8.6	64.6	0.5	—	0.5	0.5	2.0	—	0.5	—	3.0	0.5
4歳児	183	20.8	7.7	10.4	55.2	—	—	0.5	0.5	2.7	—	—	0.5	3.3	—
5歳児	172	14.5	4.7	9.9	70.3	—	—	—	0.6	1.2	—	—	—	1.7	1.2

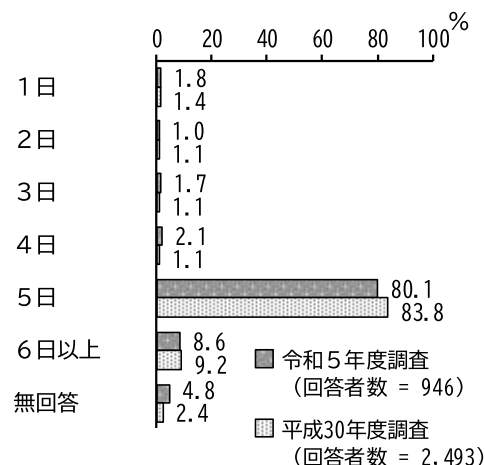
問 11 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、実際の利用と希望する時間をそれぞれ記入してください。

(1) 実際の利用 (() 内に数字を記入。24 時間制。)

1 週間あたりの利用日数

「5 日」の割合が 80.1%と最も高くなっています。

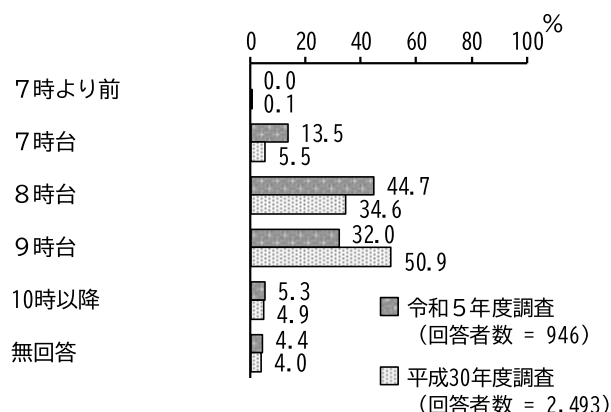
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用開始時間

「8 時台」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 32.0%、「7 時台」の割合が 13.5%となっています。

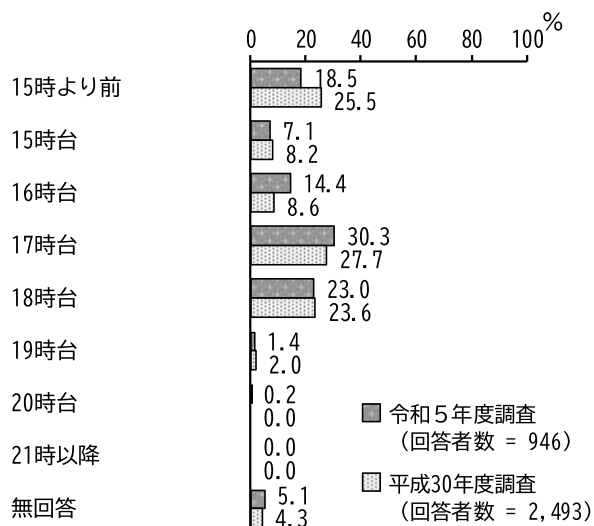
平成 30 年度調査と比較すると、「7 時台」「8 時台」の割合が増加しています。一方、「9 時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 30.3%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 23.0%、「15 時より前」の割合が 18.5%となっています。

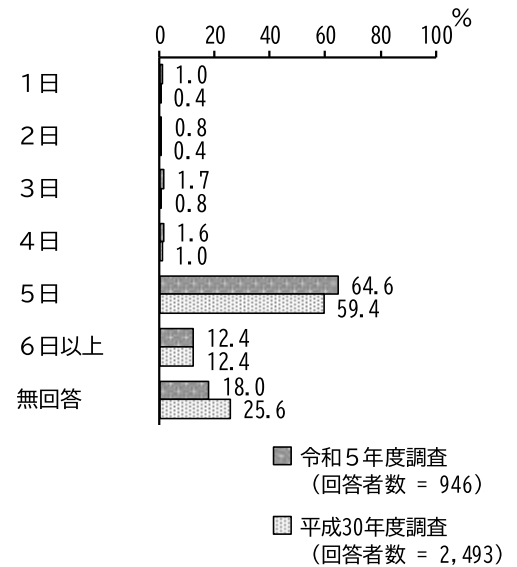
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時台」「17 時台」の割合が増加しています。一方、「15 時より前」の割合が減少しています。



(2) 希望 (() 内に数字を記入。24 時間制。)

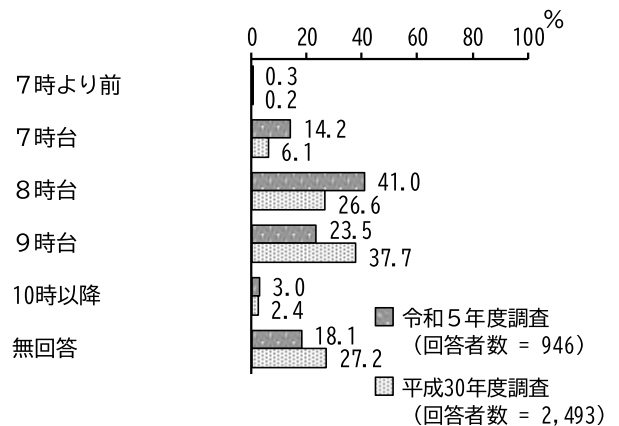
1 週間あたりの希望利用日数

「5 日」の割合が 64.6%と最も高く、次いで
「6 日以上」の割合が 12.4%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合
が増加しています。



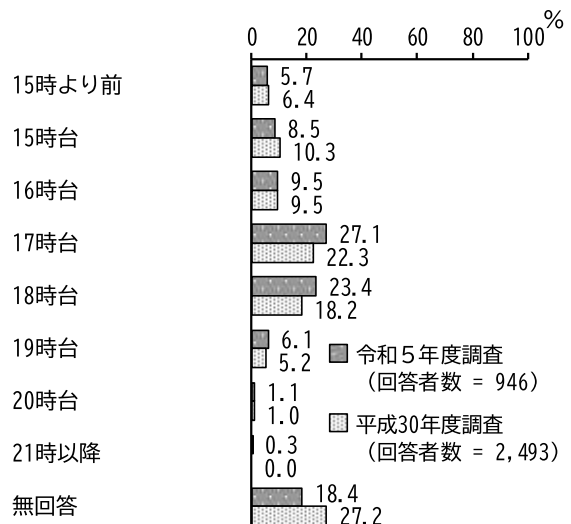
希望利用開始時間

「8 時台」の割合が 41.0%と最も高く、次いで
「9 時台」の割合が 23.5%、「7 時台」の割合が
14.2%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「7 時台」「8
時台」の割合が増加しています。一方、「9 時台」
の割合が減少しています。



希望利用終了時間

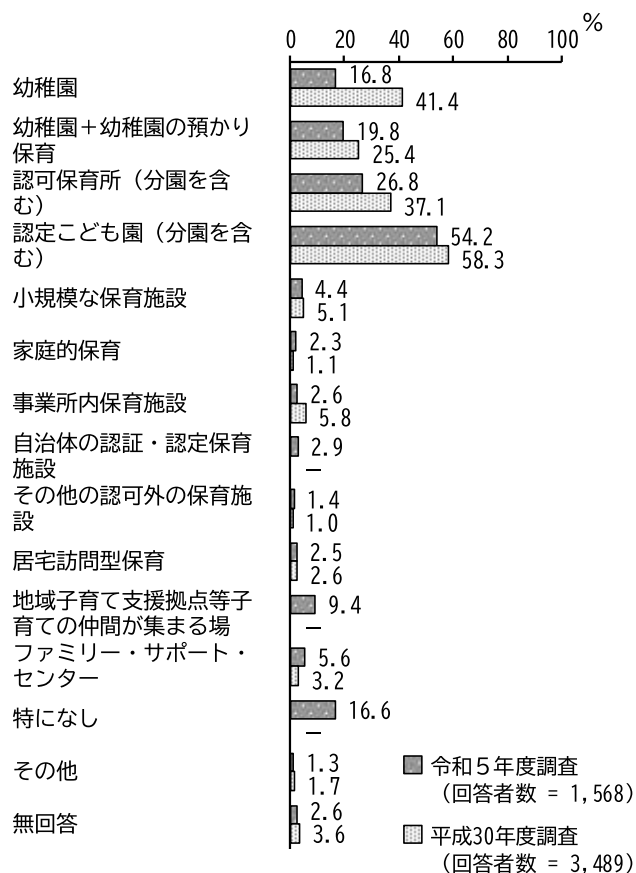
「17 時台」の割合が 27.1%と最も高く、次い
で「18 時台」の割合が 23.4%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「17 時台」以降
の割合が増加しています。



問 12 現在の利用にかかわらず、封筒のあて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として定期的に利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。(〇はいくつでも)

「認定こども園(分園を含む)」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「認可保育所(分園を含む)」の割合が 26.8%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」の割合が 19.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が減少しています。



※前回調査では、「自治体の認証・認定保育施設」「地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場」「特になし」の選択肢はありませんでした。

※前回調査では、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」の選択肢は「幼稚園の預かり保育」でした。

【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「認可保育所（分園を含む）」、「認定こども園（分園を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	園	預 か 保 の	認可 (園 を含む)	認可 (園 を含む)	模 な 範	園	園	園 の 認	園 の 他 の 認	園	園 の 間 で 集 場	フ ア ミ ー グ ー ト	特 な	の 他	園
全 体	1,568	16.8	19.8	26.8	54.2	4.4	2.3	2.6	2.9	1.4	2.5	9.4	5.6	16.6	1.3	2.6
0歳児	482	20.1	21.8	45.4	64.1	10.0	3.5	3.1	5.2	1.9	2.7	15.6	5.8	9.3	0.4	2.5
1歳児	196	10.2	16.3	32.7	62.2	5.1	2.0	5.6	4.1	2.6	2.0	10.2	7.7	13.3	1.5	1.0
2歳児	206	19.9	18.4	22.8	51.9	1.9	2.9	1.5	—	—	2.4	7.3	3.9	19.9	0.5	1.9
3歳児	224	16.1	19.2	11.6	45.1	—	0.4	1.3	0.9	1.8	2.2	5.8	5.4	21.9	1.3	2.7
4歳児	208	18.3	23.6	12.5	44.2	1.9	2.4	2.4	2.9	1.4	2.9	5.8	5.8	20.7	1.9	2.9
5歳児	207	11.1	15.5	14.5	48.8	0.5	1.4	1.4	1.4	0.5	2.9	3.9	4.8	23.7	2.9	2.4

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	費 (件)	園	預 か 保 の	認可 (園 を含む)	認可 (園 を含む)	模 な 範	園	園	園 の 認	園 の 他 の 認	園	園 の 間 で 集 場	フ ア ミ ー グ ー ト	特 な	の 他	園
全 体	1,568	16.8	19.8	26.8	54.2	4.4	2.3	2.6	2.9	1.4	2.5	9.4	5.6	16.6	1.3	2.6
西部地域	550	19.6	19.8	28.5	52.0	5.1	2.9	2.2	2.4	1.6	1.8	7.3	6.2	16.2	1.5	2.5
東部地域	131	15.3	13.7	15.3	55.7	1.5	1.5	3.1	3.1	0.8	0.8	7.6	3.1	19.8	1.5	3.1
中部地域	461	15.6	22.6	29.3	55.7	3.3	2.0	2.8	2.8	1.7	2.6	10.8	5.6	15.8	1.1	2.4
南部地域	354	14.4	17.8	22.9	55.1	4.0	1.7	2.8	4.0	1.1	4.0	10.7	5.9	16.9	1.1	2.3

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である、パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中であるで「認定こども園（分園を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	園	預 か 保 の	認 （園 を含む）	認 （園 を含む）	模 な 範	他	他
全 体	1,567	16.8	19.8	26.8	54.2	4.4	2.3	2.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	428	6.5	11.7	22.4	57.7	0.9	1.6	2.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	336	13.4	19.0	51.8	70.8	9.5	3.9	2.7
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	339	11.5	19.5	15.6	46.3	2.4	1.8	1.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	66	16.7	16.7	25.8	69.7	6.1	4.5	1.5
以前は働いていたが、現在は働いていない	361	35.5	31.3	21.1	42.7	5.8	1.9	4.2
これまで働いたことがない	23	43.5	17.4	—	—	—	—	—

区分	費 の 認	園 の 他 の 認	費	費 の 間 が 集 ま 場	モ ー ド ー が ー ト	特 な	の 他	他
全 体	2.9	1.4	2.5	9.4	5.6	16.6	1.3	2.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1.6	0.9	4.2	5.1	6.1	19.6	2.1	2.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	5.4	2.1	3.3	16.1	6.3	7.1	1.2	1.8
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1.5	0.9	1.2	5.0	5.3	22.4	0.9	3.2
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	1.5	—	—	9.1	4.5	10.6	—	3.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	3.6	1.9	1.7	13.0	5.3	16.1	0.6	2.2
これまで働いたことがない	—	4.3	—	—	—	34.8	4.3	8.7

【父親の就労状況別】

父親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中であるで「認可保育所（分園を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	職 業	保 護 の 預 け	認 可 (園 を 含 む)	認 可 (園 を 含 む)	模 範 な 養 育	他 の 他	他 の 他
全 体	1,500	17.1	20.3	27.0	54.2	4.4	2.4	2.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1,186	17.5	20.3	27.1	56.8	3.9	2.5	3.0
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	22	18.2	27.3	50.0	72.7	9.1	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	8	12.5	50.0	12.5	25.0	25.0	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4	50.0	—	50.0	50.0	50.0	25.0	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	9	33.3	—	33.3	33.3	—	—	—
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—	—	—

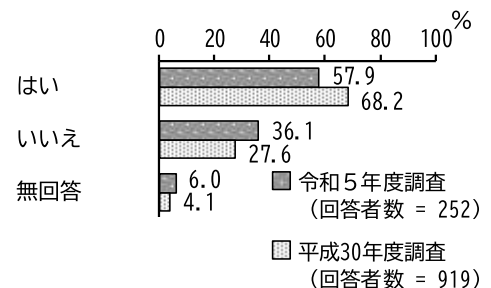
区分	認 可 の 認	他 の 他 の 他	保 護 の 預 け	畜 産 の 間 が 集 ま る 場	モ ー タ ー の ポ ー ト	特 な な	他 の 他	他 の 他
全 体	3.0	1.5	2.5	9.6	5.5	16.3	1.3	2.5
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	3.0	1.6	2.7	10.3	5.7	15.0	1.0	1.7
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4.5	4.5	4.5	4.5	9.1	9.1	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	12.5	—	12.5	25.0	—	25.0	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	25.0	—	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	—	—	—	11.1	11.1	22.2	—	—
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—	—	—

【問 12 で「幼稚園」または「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」と答え、かつ「幼稚園」、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」、「認可保育所（分園を含む）」、「認定こども園（分園を含む）」、「小規模な保育施設」、「家庭的保育」、「事業所内保育施設」、「自治体の認証・認定保育施設」、「その他の認可外の保育施設」、「居宅訪問型保育」、「地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場」、「ファミリー・サポート・センター」と答えた方のみ】

問 13 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○はひとつだけ）

「はい」の割合が 57.9%、「いいえ」の割合が 36.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



(5) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 14 封筒のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。次の中から、利用しているものをお答えください。また、おおよその利用回数（頻度）もお答えください。（〇はいくつでも。（ ）内に数字を記入。）

「利用していない」の割合が 79.9%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等）」の割合が 12.3%となっています。

回答者数 = 1,568

地域子育て支援拠点事業
（「つどいの広場」、
「地域子育て支援セン
ター」等）

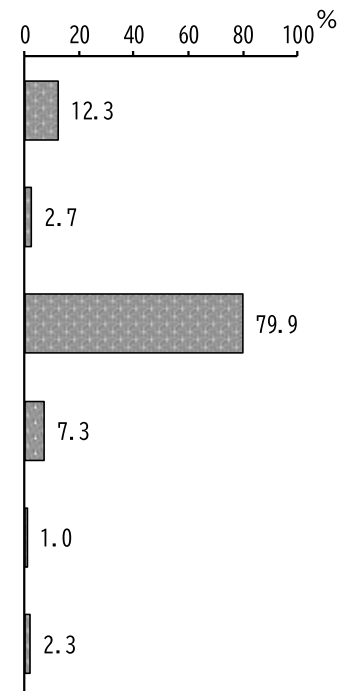
その他、八尾市が実施し
ている類似の事業

利用していない

知らない

その他

無回答



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	件数 (件)	地域子育て支援拠点事業等 (「つどいの広場」等)	その他、八尾市が実施している類似の事業	利用していない	知らない	その他	無回答
全 体	1,568	12.3	2.7	79.9	7.3	1.0	2.3
0歳児	482	23.7	3.9	69.3	5.4	1.2	1.9
1歳児	196	15.8	3.1	78.1	9.2	—	0.5
2歳児	206	11.2	3.4	81.6	7.3	1.5	1.9
3歳児	224	3.1	1.3	88.8	8.9	0.4	2.2
4歳児	208	3.4	0.5	89.4	6.3	1.0	4.3
5歳児	207	0.5	1.4	89.9	9.2	1.4	2.4

【地区別】

地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

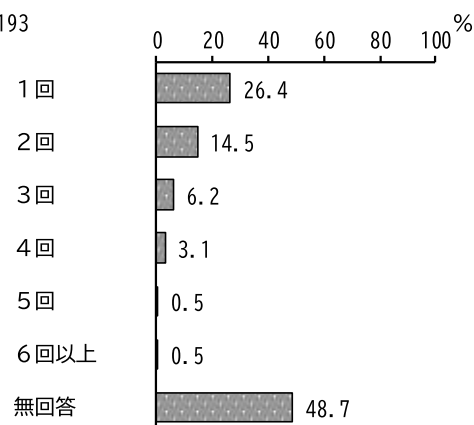
区分	費 (件)	番（一） て援を 場十 等	の他、 類電 の業 が施	用 回	知 な	の 他	費
全 体	1,568	12.3	2.7	79.9	7.3	1.0	2.3
西部地域	550	12.0	2.4	80.4	8.2	1.1	1.8
東部地域	131	13.7	2.3	80.2	4.6	—	3.1
中部地域	461	14.1	3.7	78.1	6.9	1.3	2.0
南部地域	354	9.6	2.3	83.6	6.8	0.8	1.7

地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等）

1 週間あたりの利用回数

「1 回」の割合が 26.4%と最も高く、次いで
「2 回」の割合が 14.5%となっています。

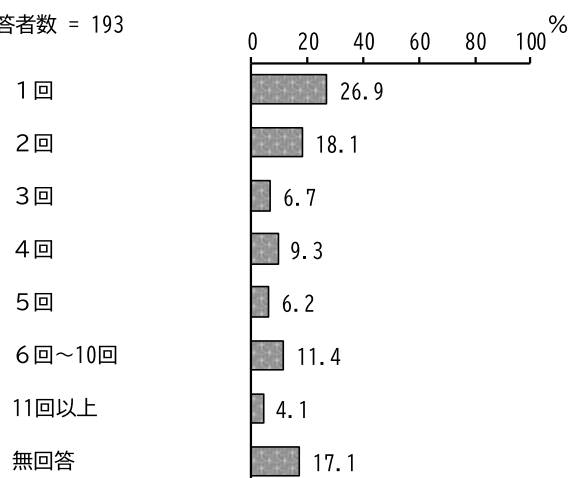
回答者数 = 193



1 か月あたりの利用回数

「1 回」の割合が 26.9%と最も高く、次いで
「2 回」の割合が 18.1%、「6 回～10 回」の割合
が 11.4%となっています。

回答者数 = 193

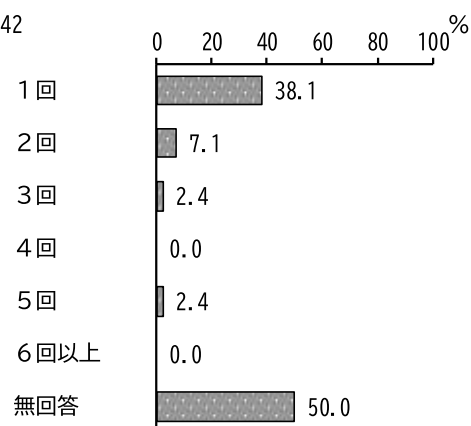


その他、八尾市が実施している類似の事業

1 週間あたりの利用回数

「1 回」の割合が 38.1%と最も高くなっています。

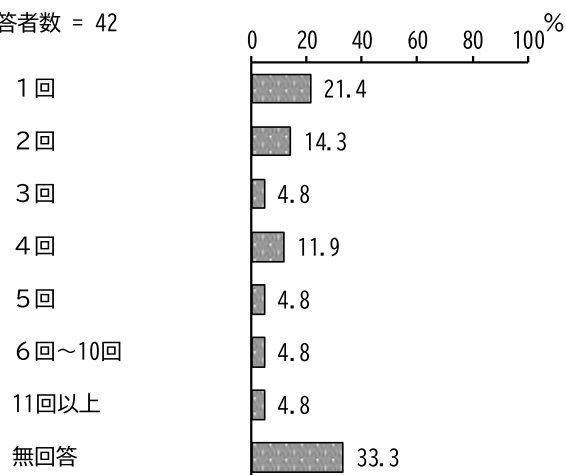
回答者数 = 42



1 か月あたりの利用回数

「1 回」の割合が 21.4%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 14.3%、「4 回」の割合が 11.9%となっています。

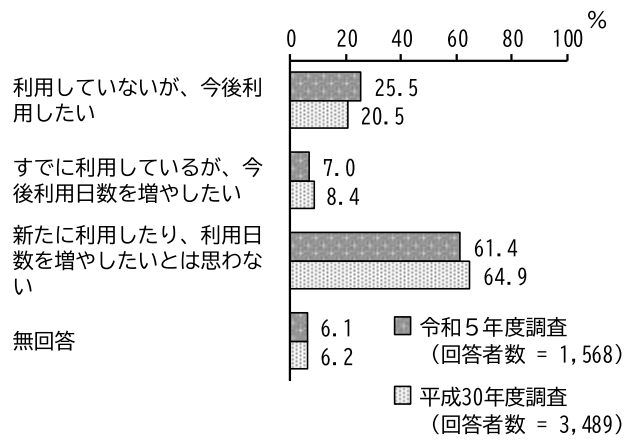
回答者数 = 42



問 15 問 14 のような地域子育て支援拠点事業について、これからの利用希望をお答えください。また、希望する利用回数（頻度）もお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。
（○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。）

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 25.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「利用していないが、今後利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	利用 しない 、	使 が、 増 費 を	新 に 増 を 増 を 、	費
全 体	1,568	25.5	7.0	61.4	6.1
0歳児	482	40.0	14.3	40.2	5.4
1歳児	196	19.9	7.1	68.4	4.6
2歳児	206	19.9	3.9	70.4	5.8
3歳児	224	17.9	3.1	73.2	5.8
4歳児	208	18.3	0.5	74.0	7.2
5歳児	207	18.4	1.4	74.4	5.8

【地区別】

地区別にみると、南部地域で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

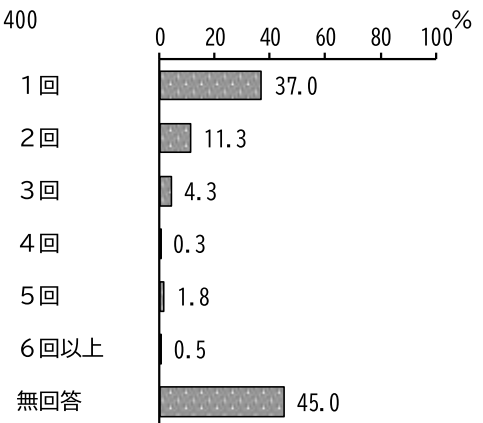
区分	費 (件)	利用 しない 、	使 用 が、 増 え る を	新 た に 利 用 を 思 い 増 や す 、	無 回 答
全 体	1,568	25.5	7.0	61.4	6.1
西部地域	550	27.8	6.9	58.5	6.7
東部地域	131	23.7	6.1	65.6	4.6
中部地域	461	24.9	7.8	62.5	4.8
南部地域	354	21.5	5.6	66.9	5.9

地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等）

1週間あたりの希望利用回数

「1回」の割合が37.0%と最も高く、次いで
「2回」の割合が11.3%となっています。

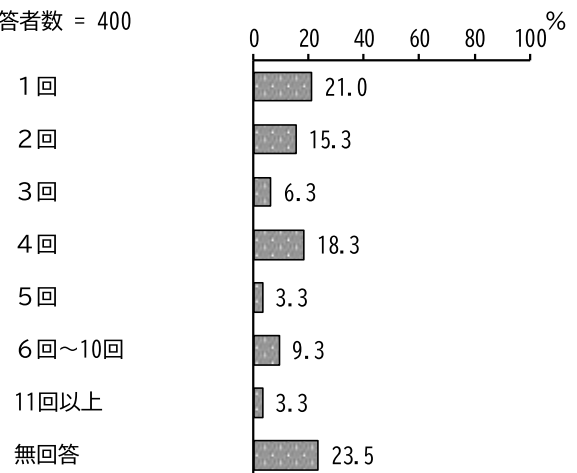
回答者数 = 400



1か月あたりの希望利用回数

「1回」の割合が21.0%と最も高く、次いで
「4回」の割合が18.3%、「2回」の割合が15.3%
となっています。

回答者数 = 400

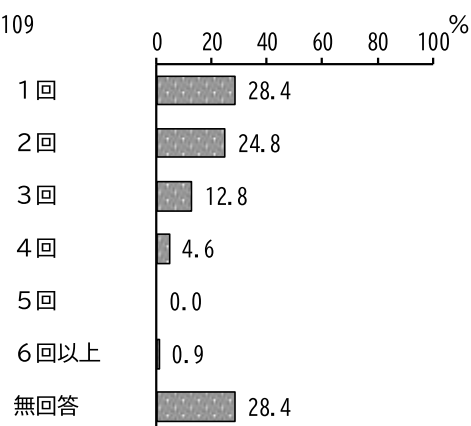


すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週間あたりの希望利用回数

「1回」の割合が28.4%と最も高く、次いで「2回」の割合が24.8%、「3回」の割合が12.8%となっています。

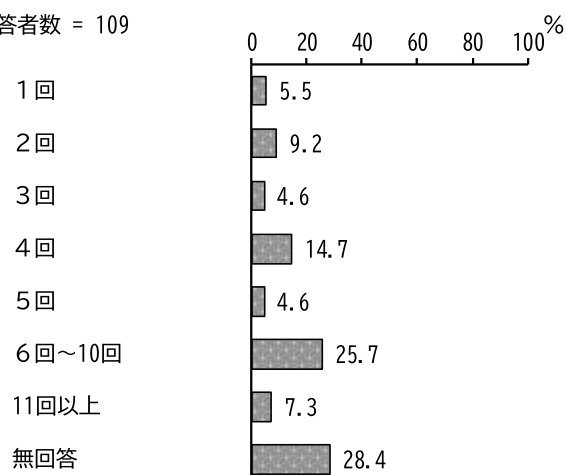
回答者数 = 109



1か月あたりの希望利用回数

「6回～10回」の割合が25.7%と最も高く、次いで「4回」の割合が14.7%となっています。

回答者数 = 109



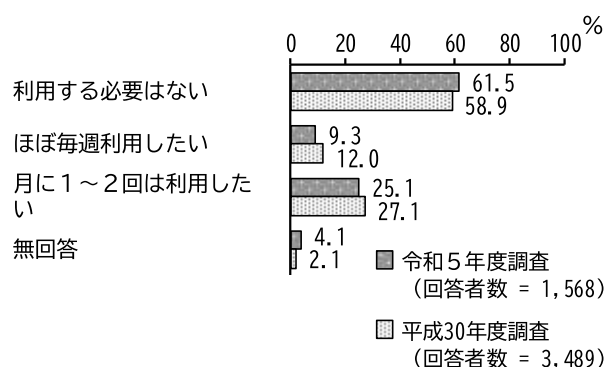
(6) お子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問 16 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。

(1) 土曜日（○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。時間は 24 時間制。）

「利用する必要はない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」の割合が 25.1%となっています。

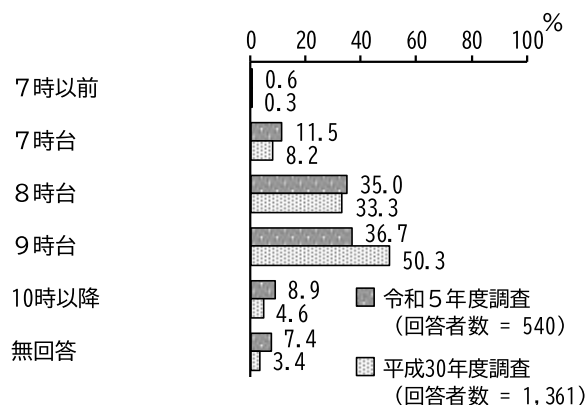
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望利用開始時間

「9 時台」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 35.0%、「7 時台」の割合が 11.5%となっています。

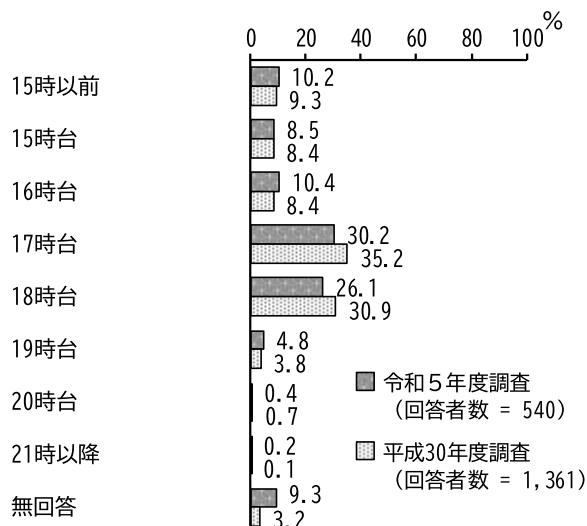
平成 30 年度調査と比較すると、「9 時台」の割合が減少しています。



希望利用終了時間

「17 時台」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 26.1%、「16 時台」の割合が 10.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時台」「18 時台」の割合が減少しています。



(2) 日曜日・祝日 (○はひとつだけ。() 内に数字を記入。時間は 24 時間制。)

「利用する必要はない」の割合が 80.9%と最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」の割合が 13.3%となっています。

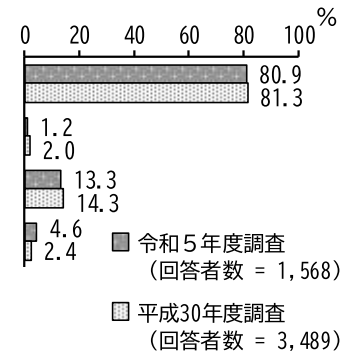
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用する必要はない

ほぼ毎週利用したい

月に 1～2 回は利用したい

無回答



希望利用開始時間

「9 時台」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 30.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「9 時台」の割合が減少しています。

7 時以前

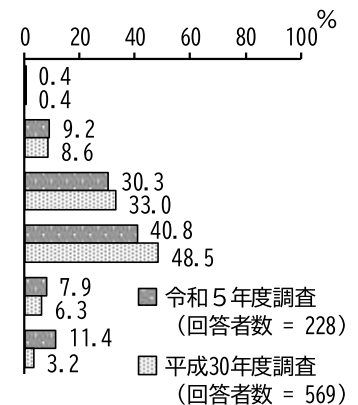
7 時台

8 時台

9 時台

10 時以降

無回答



希望利用終了時間

「17 時台」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 29.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時台」以降の割合が減少しています。

15 時以前

15 時台

16 時台

17 時台

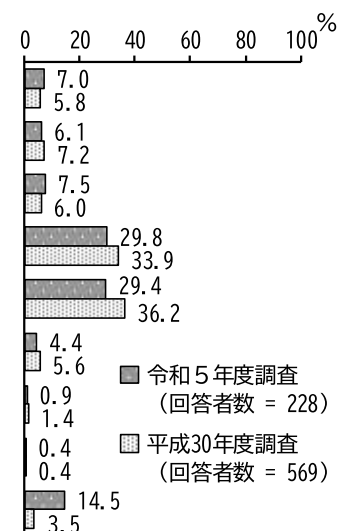
18 時台

19 時台

20 時台

21 時以降

無回答

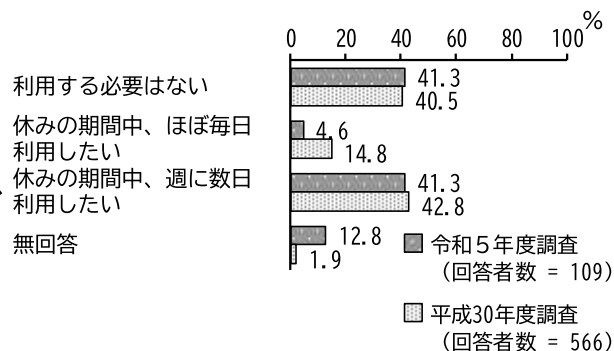


【封筒のあて名のお子さんが、「幼稚園（認定こども園の幼稚園部分を含む）」を利用されている方のみ】

問 17 夏休み・冬休み等、長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料が発生する可能性があります。
（○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。時間は 24 時間制。）

「利用する必要はない」、「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 41.3%と高くなっています。

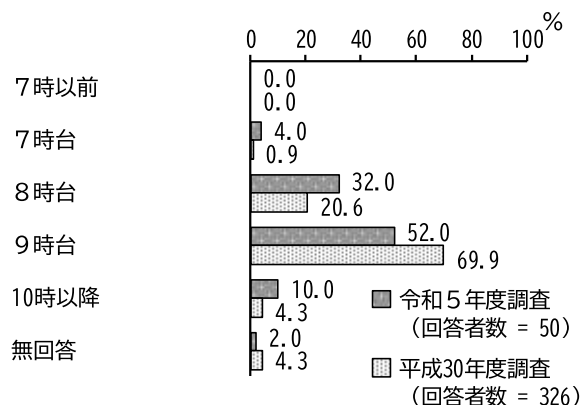
平成 30 年度調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が減少しています。



希望利用開始時間

「9 時台」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 32.0%、「10 時以降」の割合が 10.0%となっています。

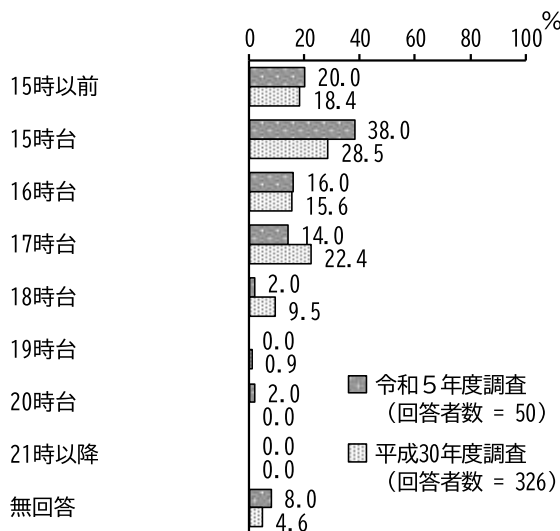
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時台」「10 時以降」の割合が増加しています。一方、「9 時台」の割合が減少しています。



希望利用終了時間

「15 時台」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「15 時以前」の割合が 20.0%、「16 時台」の割合が 16.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「15 時台」の割合が増加しています。一方、「17 時台」「18 時台」の割合が減少しています。



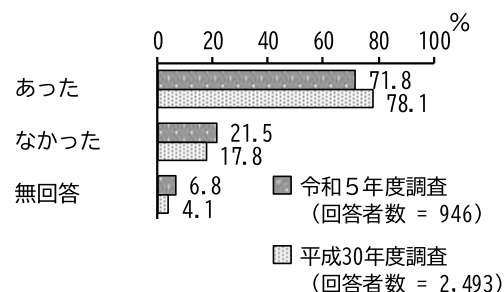
(7) お子さんが病気の際の対応について

【問 10 で「利用している」に○をつけた方のみ。問 10 で「利用していない」に○をつけた方は、問 21 にお進みください】

問 18 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで認定こども園、保育所、幼稚園等の施設やサービスを利用できなかったことはありますか。
(○はひとつだけ)

「あった」の割合が71.8%、「なかった」の割合が21.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が減少しています。

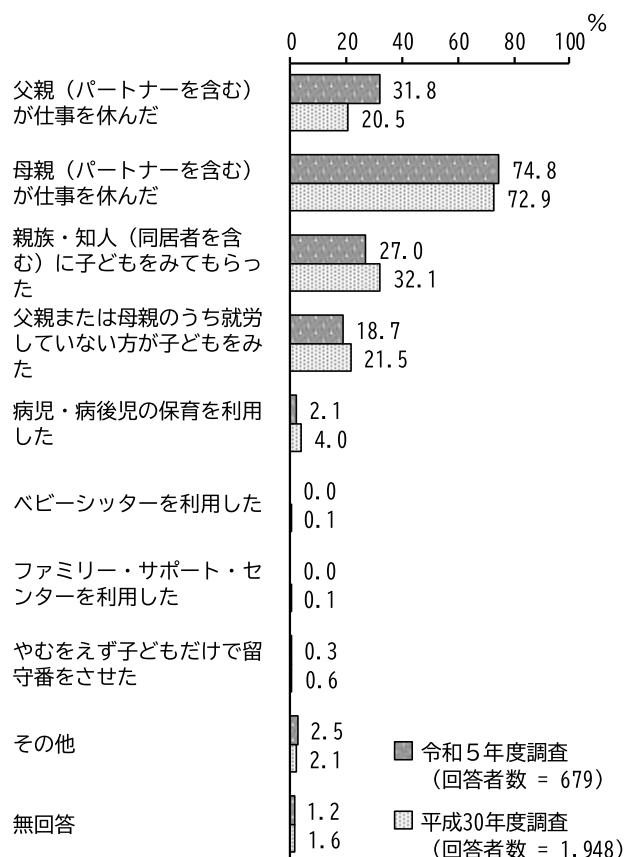


【問 18 で「あった」と答えた方のみ】

問 19 封筒のあて名のお子さんが病気やけがで認定こども園、保育所、幼稚園等の施設やサービスを利用できなかった場合に行った対処方法としてあてはまるものをお答えください。また、それぞれの日数もお答えください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)(○はいくつでも。 () 内に数字を記入。)

「母親(パートナーを含む)が仕事を休んだ」の割合が74.8%と最も高く、次いで「父親(パートナーを含む)が仕事を休んだ」の割合が31.8%、「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」の割合が27.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「父親(パートナーを含む)が仕事を休んだ」の割合が増加しています。一方、「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児、1歳児で「母親（パートナーを含む）が仕事を休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	が親 働 を休 た (パ ー ナ ー を 含 む)	が親 働 を休 た (パ ー ナ ー を 含 む)	に親 子 を (居 る を 含 む)	子就親 親 の 方 が	た働 の 率 を	たバ ー シ ッ タ ー を 用 し	タ フ ア リ ー を 用 し て	番密 を 子 を	の 他	費
全 体	679	31.8	74.8	27.0	18.7	2.1	—	—	0.3	2.5	1.2
0歳児	57	40.4	87.7	29.8	8.8	1.8	—	—	—	1.8	3.5
1歳児	89	42.7	88.8	31.5	10.1	2.2	—	—	—	2.2	1.1
2歳児	105	43.8	81.9	31.4	12.4	5.7	—	—	—	1.9	—
3歳児	155	24.5	71.0	26.5	24.5	—	—	—	—	1.3	0.6
4歳児	133	22.6	67.7	18.0	24.1	1.5	—	—	0.8	5.3	0.8
5歳児	122	29.5	67.2	29.5	23.0	1.6	—	—	0.8	2.5	0.8

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない、パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではないで「母親（パートナーを含む）が仕事を休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	が親 権を 休だ (パート ーを含む)	が親 権を 休だ (パート ーを含む)	に親 権を 休だ (パート ーを含む)	子就親 権を 休だ (パート ーを含む)	親権 を 休だ (パート ーを含む)
全 体	678	31.7	74.9	27.0	18.7	1.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	285	45.3	90.2	37.2	2.1	3.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	56	26.8	71.4	21.4	25.0	－
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	201	27.4	92.5	25.9	4.0	1.0
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	22	22.7	72.7	22.7	27.3	－
以前は働いていたが、現在は働いていない	105	7.6	4.8	6.7	83.8	－
これまで働いたことがない	4	－	－	－	100.0	－

区分	親権 を 休だ (パート ーを含む)	親権 を 休だ (パート ーを含む)	親権 を 休だ (パート ーを含む)	親権 を 休だ (パート ーを含む)	親権 を 休だ (パート ーを含む)
全 体	－	－	0.3	2.5	1.2
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	－	－	0.4	1.8	1.4
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	－	－	－	5.4	1.8
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	－	－	0.5	2.0	1.0
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	－	－	－	－	－
以前は働いていたが、現在は働いていない	－	－	－	3.8	1.0
これまで働いたことがない	－	－	－	－	－

【父親の就労状況】

父親の就労状況にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	費 (件)	が親 を休 (パ ー ー を 含 む)	が親 を休 (パ ー ー を 含 む)	に親 子 (周 を 含 む) った	子就親 親 親 方 が	親 の 保 を
全 体	639	33.6	74.3	26.4	19.6	1.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	501	35.5	77.0	28.9	17.6	2.0
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4	25.0	50.0	25.0	25.0	－
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1	－	100.0	100.0	－	－
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	1	－	－	－	100.0	－
以前は働いていたが、現在は働いていない	3	－	33.3	33.3	100.0	－
これまで働いたことがない	－	－	－	－	－	－

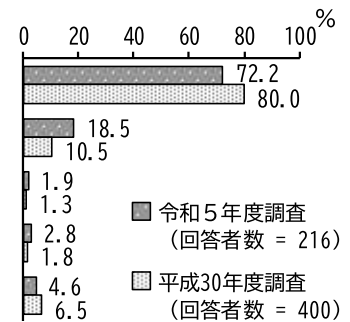
区分	親 子 シ ッ タ ー を	セ フ ア ー を 網 ト	番 を 子 親	の 他	籍
全 体	－	－	0.2	2.7	1.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	－	－	0.2	2.8	0.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	－	－	－	－	－
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	－	－	－	－	－
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	－	－	－	－	－
以前は働いていたが、現在は働いていない	－	－	－	－	－
これまで働いたことがない	－	－	－	－	－

1. 父親（パートナーを含む）が仕事を休んだ 日数（年間）

「1日～5日」の割合が72.2%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が18.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

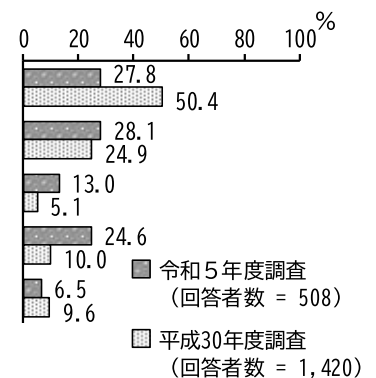


2. 母親（パートナーを含む）が仕事を休んだ 日数（年間）

「6日～10日」の割合が28.1%と最も高く、次いで「1日～5日」の割合が27.8%、「16日以上」の割合が24.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「11日～15日」「16日以上」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

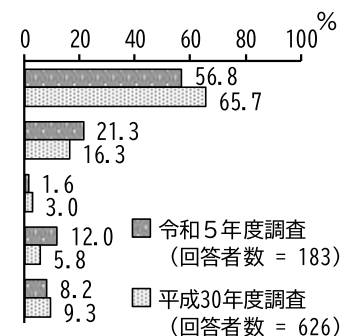


3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった 日数（年間）

「1日～5日」の割合が56.8%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が21.3%、「16日以上」の割合が12.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「16日以上」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

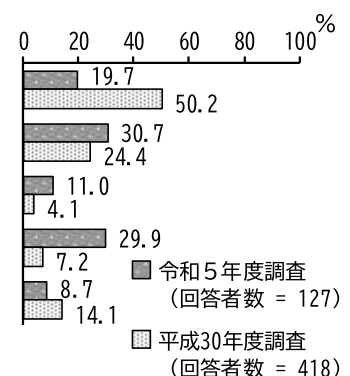


4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた 日数（年間）

「6日～10日」の割合が30.7%と最も高く、次いで「16日以上」の割合が29.9%、「1日～5日」の割合が19.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」「11日～15日」「16日以上」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

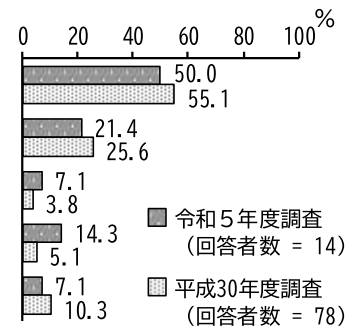


5. 病児・病後児の保育を利用した 日数（年間）

「1日～5日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が21.4%、「16日以上」の割合が14.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「16日以上」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答



6. ベビーシッターを利用した 日数（年間）

有効回答がありませんでした。

7. ファミリー・サポート・センターを利用した 日数（年間）

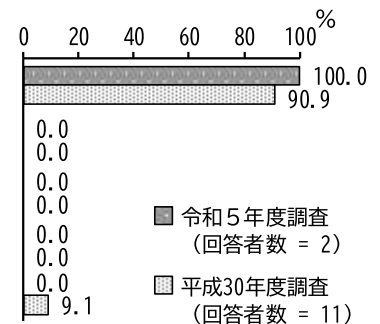
有効回答がありませんでした。

8. やむをえず子どもだけで留守番をさせた 日数（年間）

「1日～5日」が2件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が増加しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

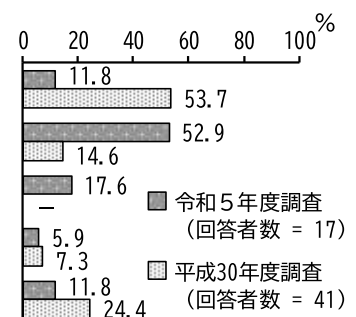


9. その他 日数（年間）

「6日～10日」の割合が52.9%と最も高く、次いで「11日～15日」の割合が17.6%、「1日～5日」の割合が11.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」の割合が増加しています。一方、「1日～5日」の割合が減少しています。

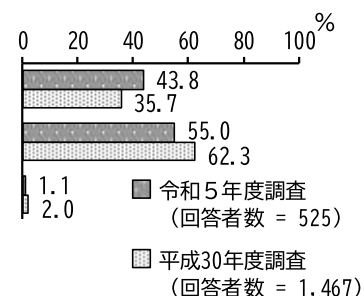
1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答



【問 19 で「父親（パートナーを含む）が仕事を休んだ」または「母親（パートナーを含む）が仕事を休んだ」と答えた方のみ】

問 20 「できれば病児・病後児の保育を利用したい」と思われましたか。また、日数についてもお答えください。利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となる場合があります。
（○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。）

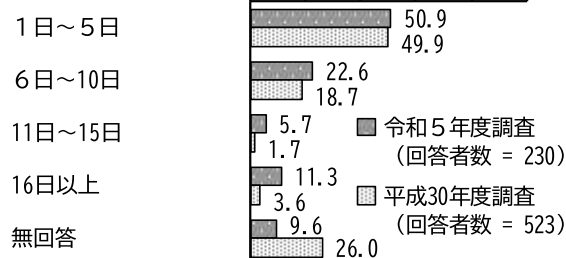
「利用したい」の割合が 43.8%、「利用したいとは思わない」の割合が 55.0%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が増加し、「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。



利用したい日数

「1 日～5 日」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 22.6%、「16 日以上」の割合が 11.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「16 日以上」の割合が増加しています。



(8) お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

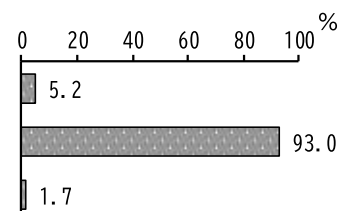
問 21 封筒のあて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。利用している場合は、1年間の利用日数（おおよそ）をお答えください。

（番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。（ ）内に数字を記入。）

「利用している」の割合が5.2%、「利用していない」の割合が93.0%となっています。

回答者数 = 1,568

利用している
利用していない
無回答

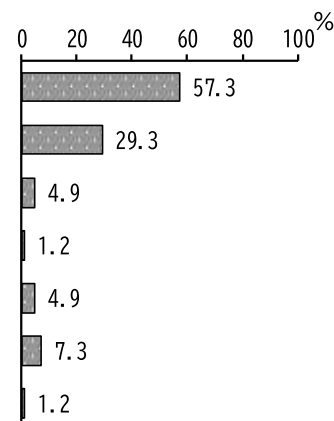


利用している事業

「一時預かり」の割合が57.3%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が29.3%となっています。

回答者数 = 82

一時預かり
幼稚園の預かり保育
ファミリー・サポート・センター
夜間養護等事業
ベビーシッター
その他
無回答

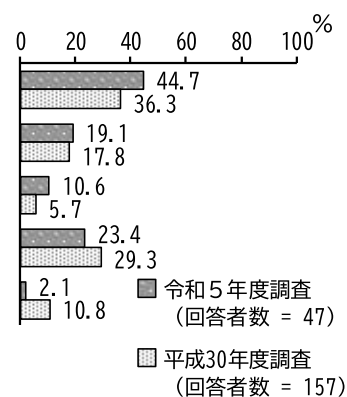


ア. 一時預かり 利用日数（年間）

「1日～5日」の割合が44.7%と最も高く、次いで「16日以上」の割合が23.4%、「6日～10日」の割合が19.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が増加しています。一方、「16日以上」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

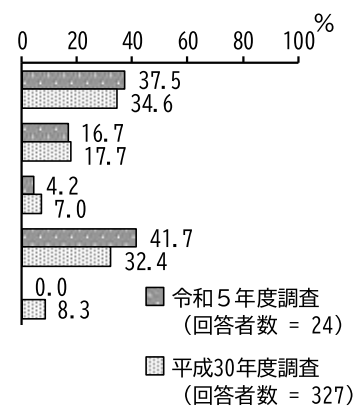


イ. 幼稚園の預かり保育 利用日数（年間）

「16 日以上」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「1 日～5 日」の割合が 37.5%、「6 日～10 日」の割合が 16.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「16 日以上」の割合が増加しています。

1 日～5 日
6 日～10 日
11 日～15 日
16 日以上
無回答

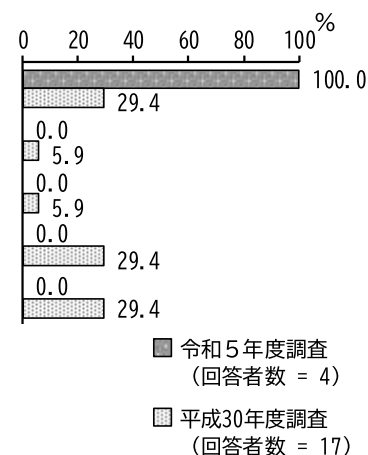


ウ. ファミリー・サポート・センター 利用日数（年間）

「1 日～5 日」が 4 件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1 日～5 日」の割合が増加しています。一方、「6 日～10 日」「11 日～15 日」「16 日以上」の割合が減少しています。

1 日～5 日
6 日～10 日
11 日～15 日
16 日以上
無回答

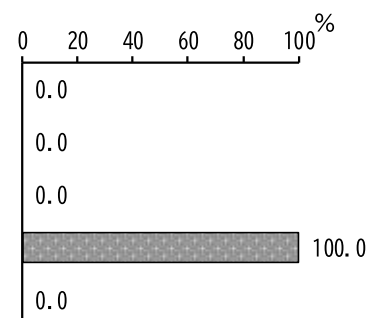


エ. 夜間養護等事業 利用日数（年間）

「16 日以上」が 1 件となっています。

回答者数 = 1

1 日～5 日
6 日～10 日
11 日～15 日
16 日以上
無回答

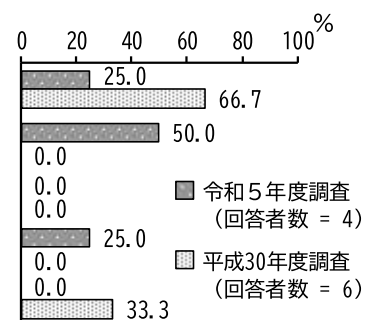


オ. ベビーシッター 利用日数（年間）

「6日～10日」が2件となっています。「1日～5日」、「16日以上」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

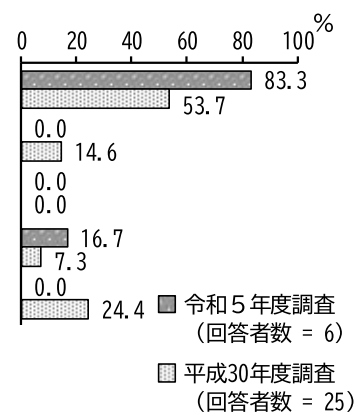


カ. その他 利用日数（年間）

「1日～5日」が5件となっています。「16日以上」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が増加しています。一方、「16日以上」の割合が減少しています。

1日～5日
6日～10日
11日～15日
16日以上
無回答

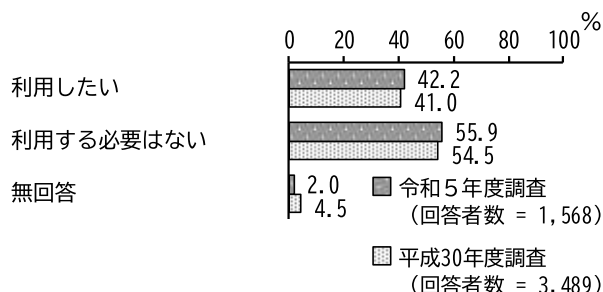


問 22 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）等で、年間何日くらい教育・保育事業等を利用したいですか。必要な日数をお答えください。なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料が発生する可能性があります。

（番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。（ ）内に数字を記入。）

「利用したい」の割合が 42.2%、「利用する必要はない」の割合が 55.9%となっています。

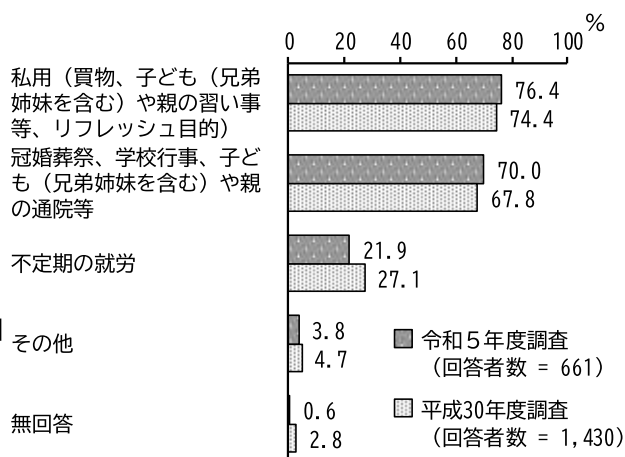
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用目的

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 70.0%、「不定期の就労」の割合が 21.9%となっています。

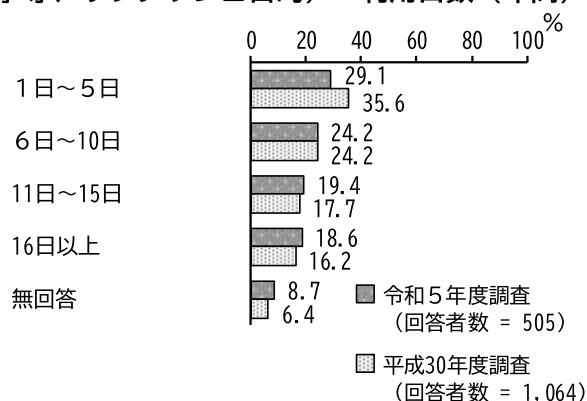
平成 30 年度調査と比較すると、「不定期の就労」の割合が減少しています。



ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的） 利用日数（年間）

「1日～5日」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が 24.2%、「11日～15日」の割合が 19.4%となっています。

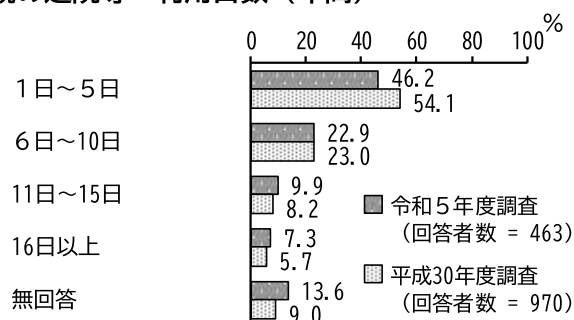
平成 30 年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が減少しています。



イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等 利用日数（年間）

「1日～5日」の割合が46.2%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が22.9%となっています。

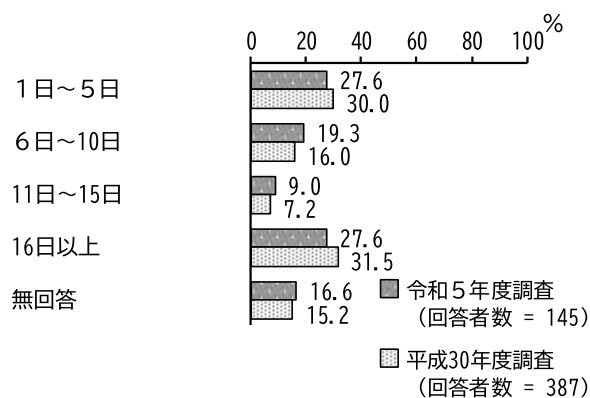
平成30年度調査と比較すると、「1日～5日」の割合が減少しています。



ウ. 不定期の就労 利用日数（年間）

「1日～5日」、「16日以上」の割合が27.6%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が19.3%となっています。

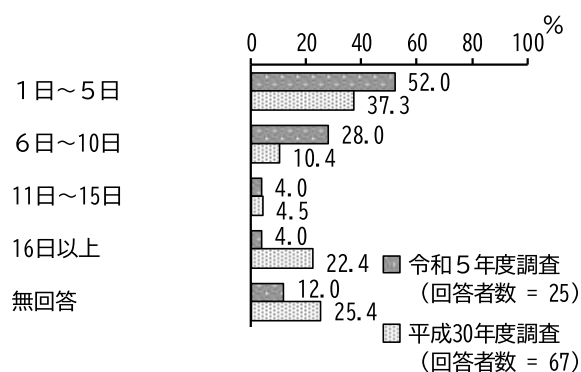
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



エ. その他 利用日数（年間）

「1日～5日」の割合が52.0%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が28.0%となっています。

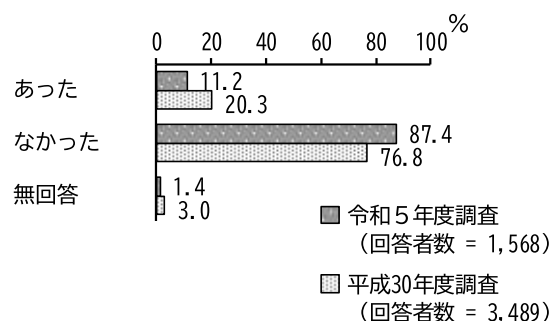
平成30年度調査と比較すると、「6日～10日」の割合が増加しています。



問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）等で、封筒の
あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらうことはありましたか（預け先
が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、対処方法をお答えください。
（番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。（ ）内に数字を記入。）

「あった」の割合が11.2%、「なかった」の割合が87.4%となっています。

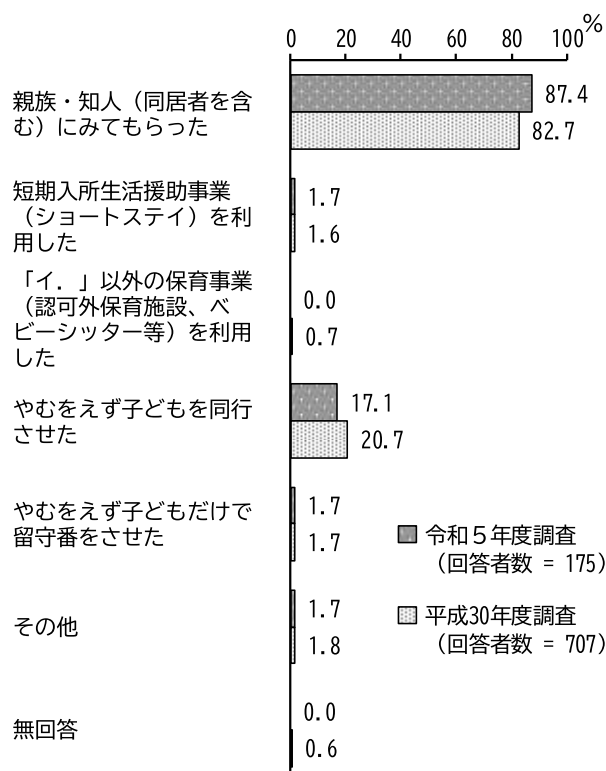
平成30年度調査と比較すると、「なかった」の割合が増加し、「あった」の割合が減少しています。



対処方法

「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」の割合が87.4%と最も高く、次いで「やむをえず子どもを同行させた」の割合が17.1%となっています。

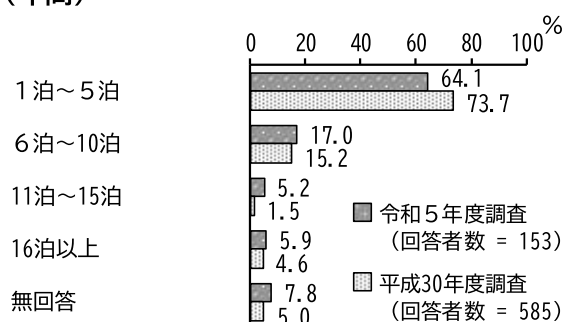
平成30年度調査と比較すると、「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」の割合が増加しています。



ア. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった 日数（年間）

「1泊～5泊」の割合が64.1%と最も高く、次いで「6泊～10泊」の割合が17.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1泊～5泊」の割合が減少しています。

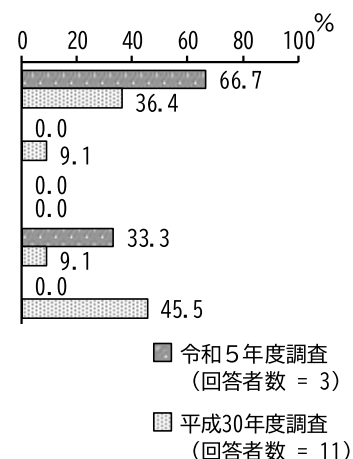


イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した 日数（年間）

「1泊～5泊」が2件となっています。「16泊以上」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1泊～5泊」「16泊以上」の割合が増加しています。一方、「6泊～10泊」の割合が減少しています。

1泊～5泊
6泊～10泊
11泊～15泊
16泊以上
無回答



ウ. 「イ。」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した 日数（年間）

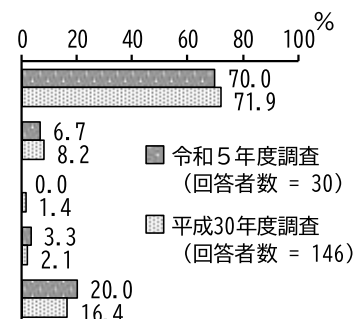
有効回答がありませんでした。

エ. やむをえず子どもを同行させた 日数（年間）

「1泊～5泊」の割合が70.0%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1泊～5泊
6泊～10泊
11泊～15泊
16泊以上
無回答

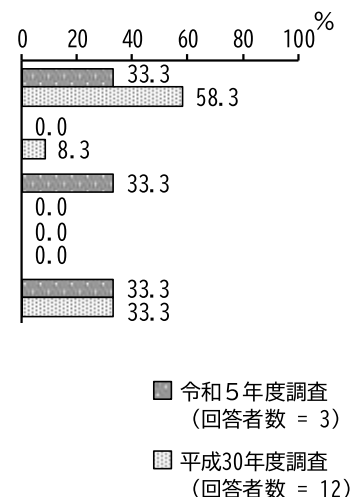


オ. やむをえず子どもだけで留守番をさせた 日数（年間）

「1泊～5泊」、「11泊～15泊」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「11泊～15泊」の割合が増加し、「1泊～5泊」「6泊～10泊」の割合が減少しています。

1泊～5泊
6泊～10泊
11泊～15泊
16泊以上
無回答

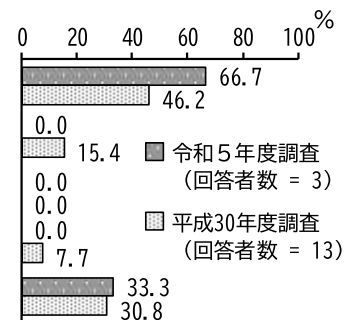


カ. その他 日数（年間）

「1泊～5泊」が2件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1泊～5泊」の割合が増加しています。一方、「6泊～10泊」「16泊以上」の割合が減少しています。

1泊～5泊
6泊～10泊
11泊～15泊
16泊以上
無回答

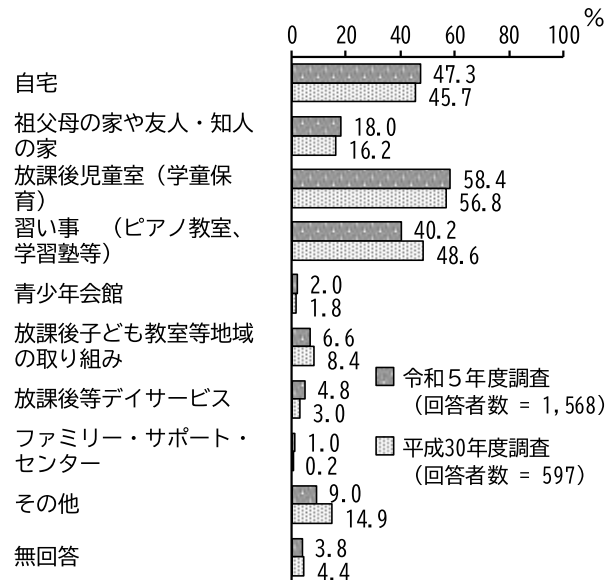


(9) お子さんが小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 24 封筒のあて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。また、希望する週あたりの日数をお答えください。「3. 放課後児童室（学童保育）」を選択された場合は、利用を希望する時間もお答えください。
（○はいくつでも。（ ）内に数字を記入。時間は24時間制。）

「放課後児童室（学童保育）」の割合が58.4%と最も高く、次いで「自宅」の割合が47.3%、「習い事（ピアノ教室、学習塾等）」の割合が40.2%となっています。

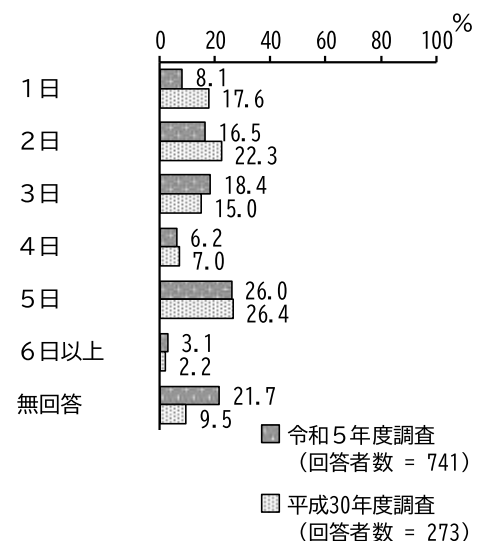
平成30年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、学習塾等）」の割合が減少しています。



1. 自宅 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が26.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が18.4%、「2日」の割合が16.5%となっています。

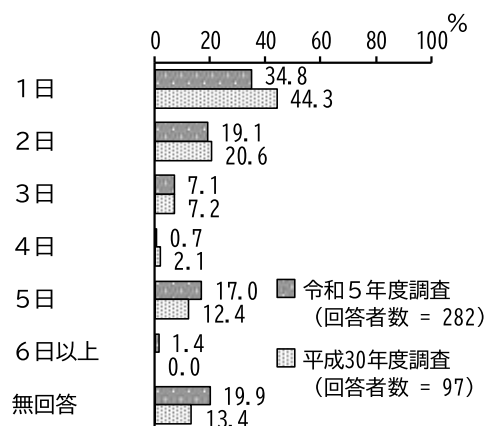
平成30年度調査と比較すると、「1日」「2日」の割合が減少しています。



2. 祖父母の家や友人・知人の家 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が34.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.1%、「5日」の割合が17.0%となっています。

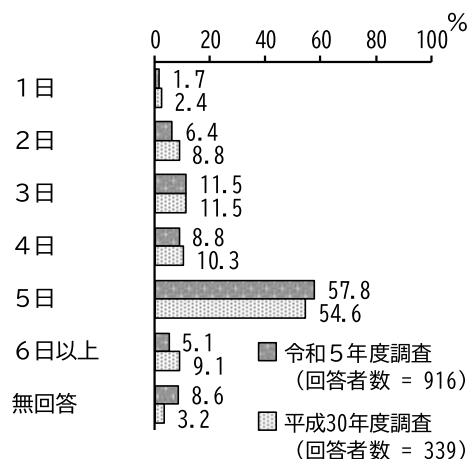
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が減少しています。



3. 放課後児童室（学童保育） 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が57.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が11.5%となっています。

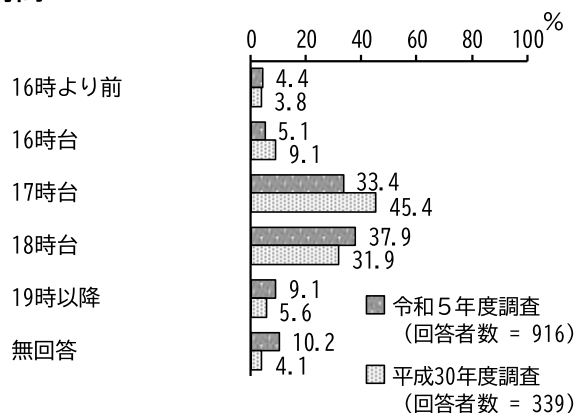
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



放課後児童室（学童保育） 下校時からの希望利用終了時間

「18時台」の割合が37.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が33.4%となっています。

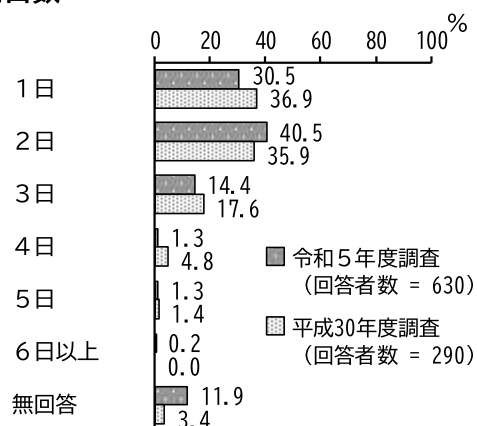
平成30年度調査と比較すると、「18時台」の割合が増加しています。一方、「17時台」の割合が減少しています。



4. 習い事（ピアノ教室、学習塾等） 1週あたりの希望利用日数

「2日」の割合が40.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.5%、「3日」の割合が14.4%となっています。

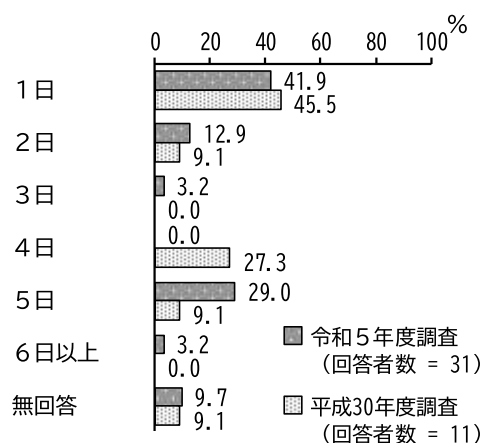
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が減少しています。



5. 青少年会館 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が41.9%と最も高く、次いで「5日」の割合が29.0%、「2日」の割合が12.9%となっています。

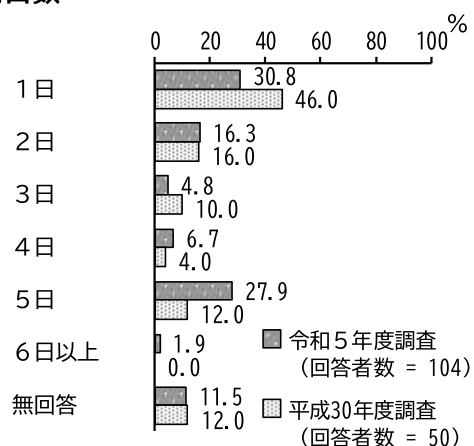
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「4日」の割合が減少しています。



6. 放課後子ども教室等地域の取り組み 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が30.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が27.9%、「2日」の割合が16.3%となっています。

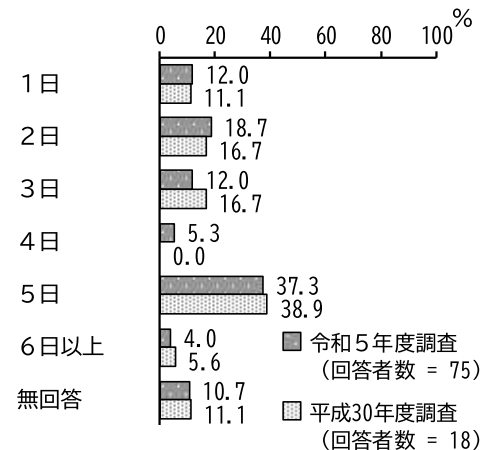
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」「3日」の割合が減少しています。



7. 放課後等デイサービス 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が37.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.7%、「1日」、「3日」の割合が12.0%となっています。

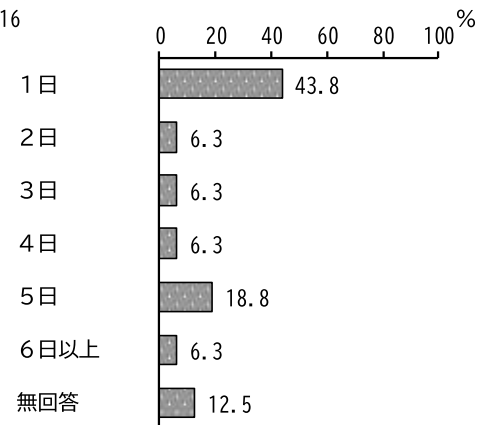
平成30年度調査と比較すると、「4日」の割合が増加しています。



8. ファミリー・サポート・センター 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が43.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が18.8%となっています。

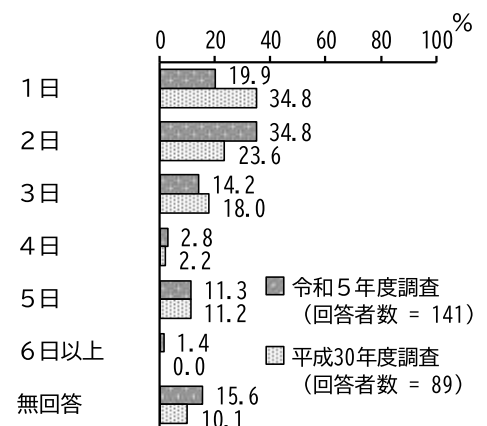
回答者数 = 16



9. その他 1週あたりの希望利用日数

「2日」の割合が34.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.9%、「3日」の割合が14.2%となっています。

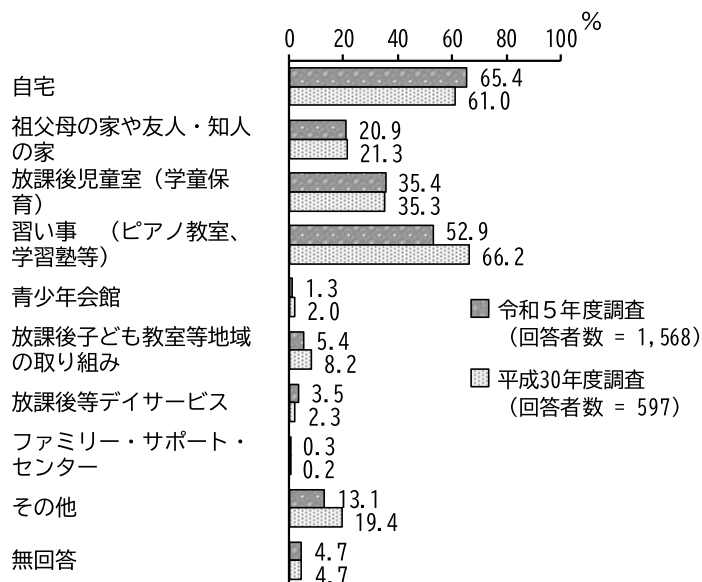
平成30年度調査と比較すると、「2日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



問 25 封筒のあて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。また、希望する週あたりの日数をお答えください。「3. 放課後児童室（学童保育）」を選択された場合は、利用を希望する時間もお答えください。
（○はいくつでも。（ ）内に数字を記入。時間は24時間制。）

「自宅」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾等）」の割合が 52.9%、「放課後児童室（学童保育）」の割合が 35.4%となっています。

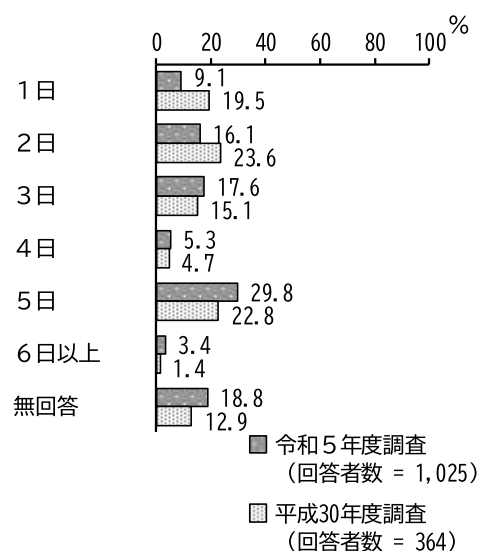
平成 30 年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、学習塾等）」の割合が減少しています。



1. 自宅 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が 17.6%、「2日」の割合が 16.1%となっています。

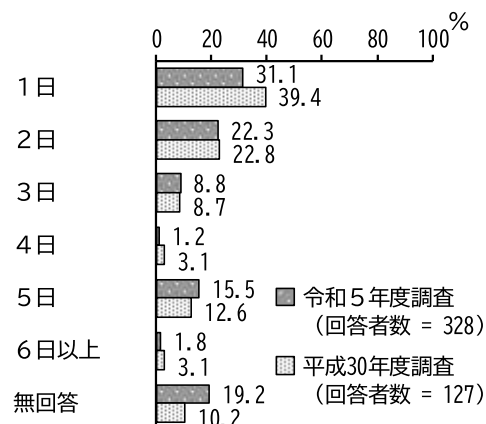
平成 30 年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。



2. 祖父母の家や友人・知人の家 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が31.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.3%、「5日」の割合が15.5%となっています。

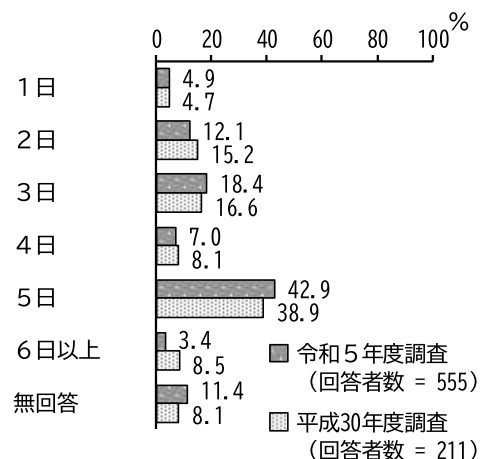
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が減少しています。



3. 放課後児童室（学童保育） 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が18.4%、「2日」の割合が12.1%となっています。

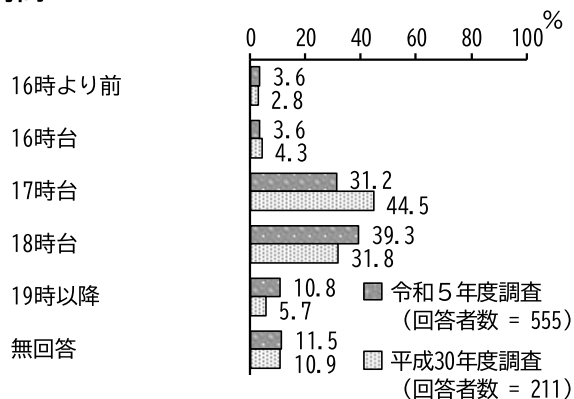
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



放課後児童室（学童保育） 下校時からの希望利用終了時間

「18時台」の割合が39.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が31.2%、「19時以降」の割合が10.8%となっています。

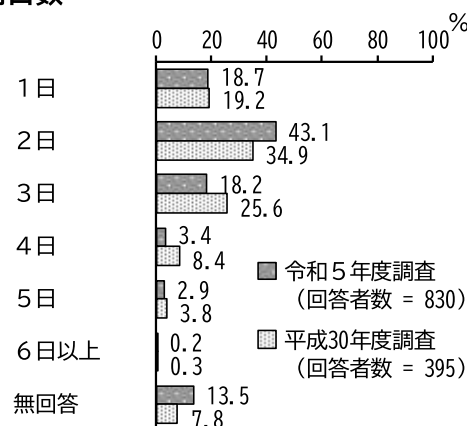
平成30年度調査と比較すると、「18時台」「19時以降」の割合が増加しています。一方、「17時台」の割合が減少しています。



4. 習い事（ピアノ教室、学習塾等） 1週あたりの希望利用日数

「2日」の割合が43.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が18.7%、「3日」の割合が18.2%となっています。

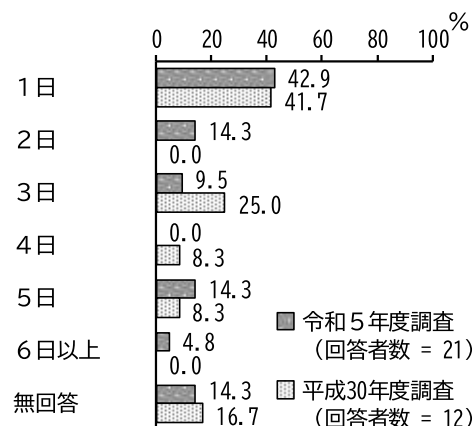
平成30年度調査と比較すると、「2日」の割合が増加しています。一方、「3日」「4日」の割合が減少しています。



5. 青少年会館 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「2日」「5日」の割合が14.3%となっています。

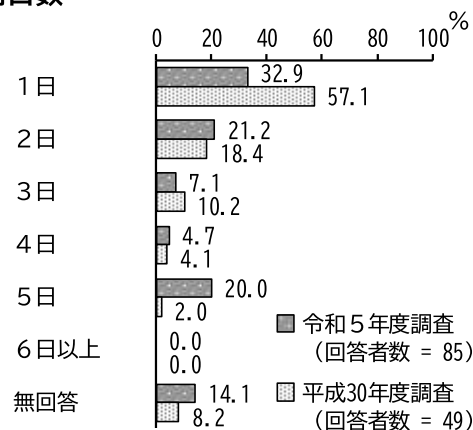
平成30年度調査と比較すると、「2日」「5日」の割合が増加しています。一方、「3日」「4日」の割合が減少しています。



6. 放課後子ども教室等地域の取り組み 1週あたりの希望利用日数

「1日」の割合が32.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.2%、「5日」の割合が20.0%となっています。

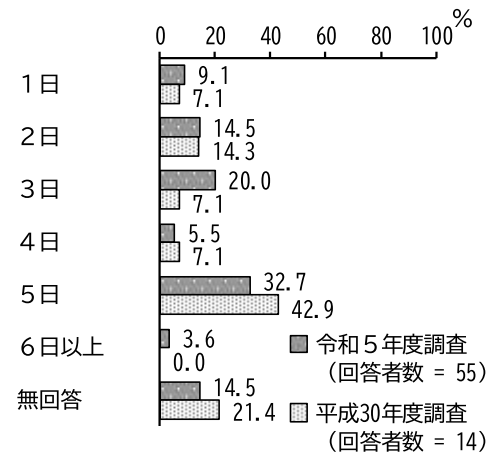
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



7. 放課後等デイサービス 1週あたりの希望利用日数

「5日」の割合が32.7%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.0%、「2日」の割合が14.5%となっています。

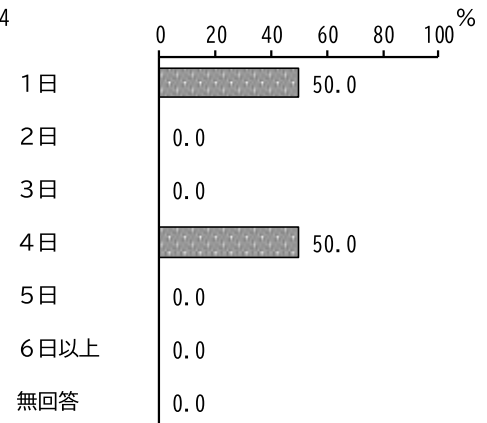
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「5日」の割合が減少しています。



8. ファミリー・サポート・センター 1週あたりの希望利用日数

「1日」、「4日」が2件となっています。

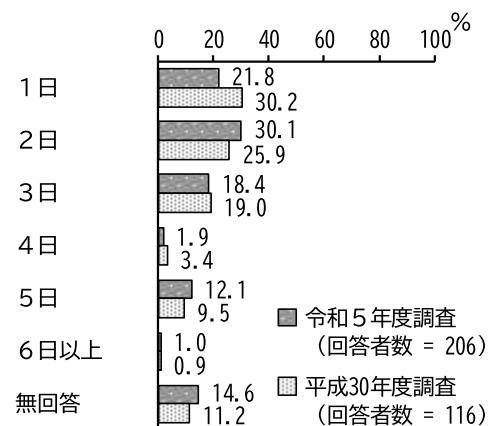
回答者数 = 4



9. その他 1週あたりの希望利用日数

「2日」の割合が30.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が21.8%、「3日」の割合が18.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が減少しています。



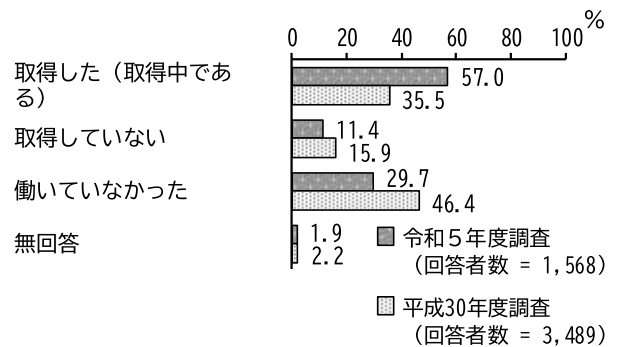
(10) 育児休業の取得状況などについて

問 26 封筒のあて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください。また、取得していない方はその理由をお答えください。
(○はひとつだけ。理由番号はいくつでも。)

母親 (○はひとつだけ) 【当時、父子家庭の場合は記入不要】

「取得した (取得中である)」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 29.7%、「取得していない」の割合が 11.4%となっています。

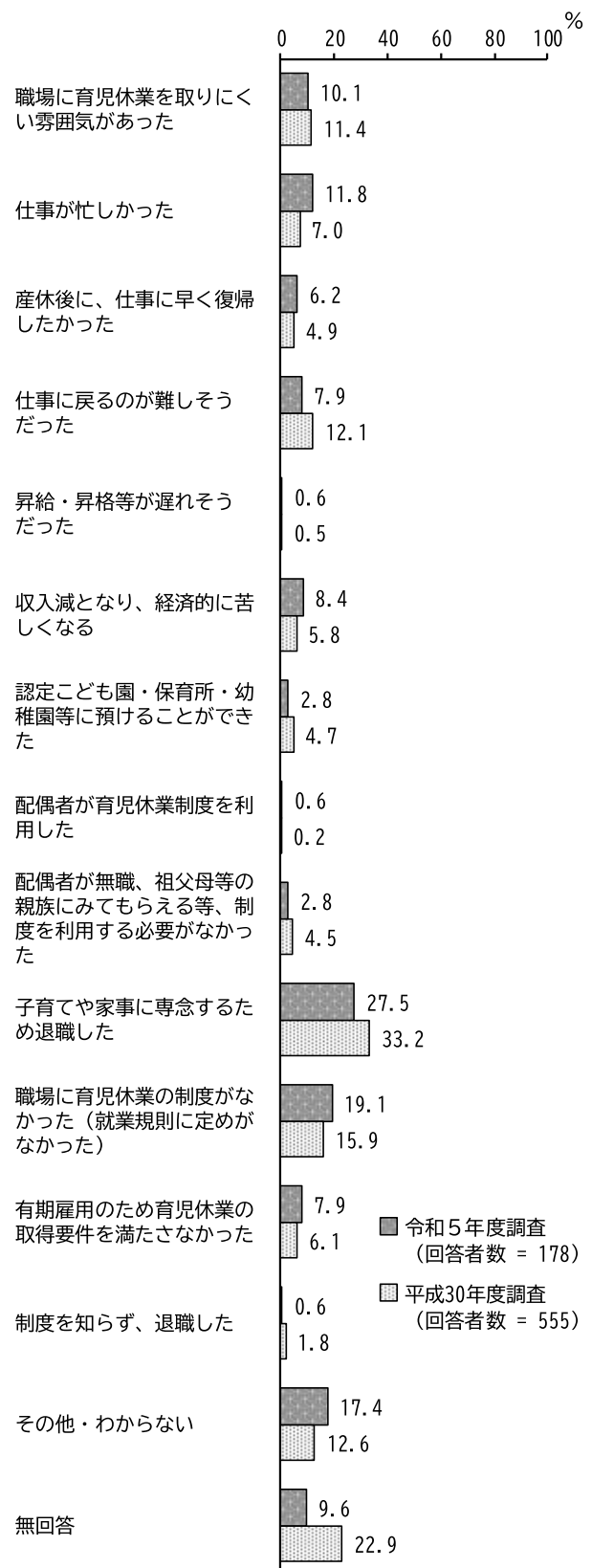
平成 30 年度調査と比較すると、「取得した (取得中である)」の割合が増加しています。一方、「働いていなかった」の割合が減少しています。



取得していない理由（いくつでも）

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が27.5%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が19.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が減少しています。

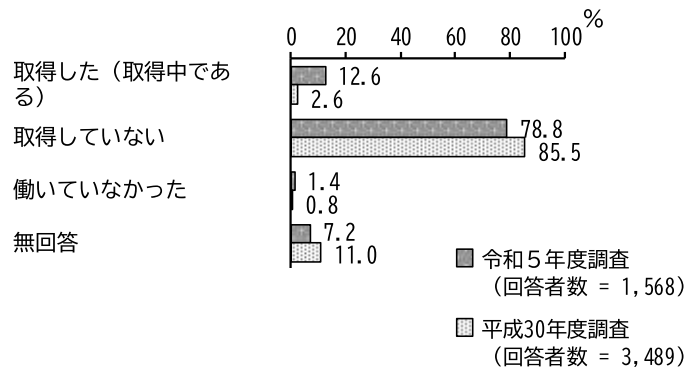


※前回調査では、「認定こども園・保育所・幼稚園等に預けることができた」の選択肢は「認定こども園・保育所（園）などに預けることができた」でした。

父親（〇はひとつだけ）【当時、母子家庭の場合は記入不要】

「取得していない」の割合が 78.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が 12.6%となっています。

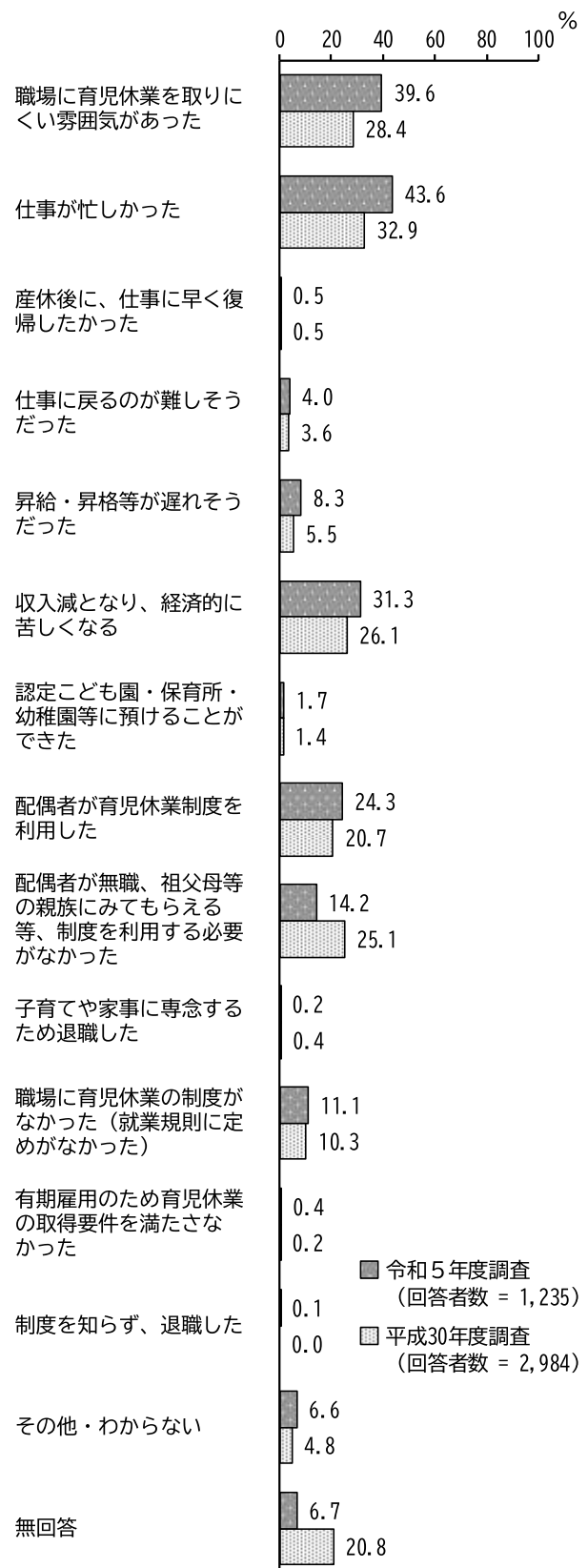
平成 30 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。一方、「取得していない」の割合が減少しています。



取得していない理由（いくつでも）

「仕事が忙しかった」の割合が43.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が39.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が31.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」の割合が増加しています。一方、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった」の割合が減少しています。



※前回調査では、「認定こども園・保育所・幼稚園等に預けることができた」の選択肢は「認定こども園・保育所（園）などに預けることができた」でした。

【封筒のあて名のお子さんについて、育休取得後、職場に復帰した方のみ。該当しない方は問 28 にお進みください】

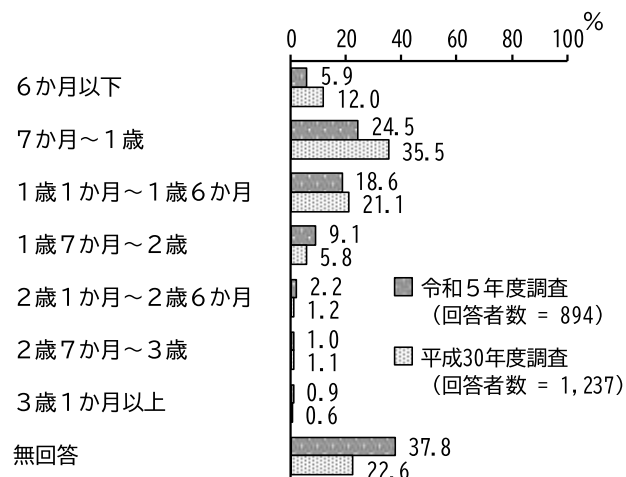
問 27 育児休業からは、お子さんが何歳のときに職場復帰しましたか。また、希望としては、いつまで取りたかったですか。

(1) 母親【当時、父子家庭の場合は記入不要】(() 内に数字を記入)

実際の取得期間

「7か月～1歳」の割合が24.5%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が18.6%となっています。

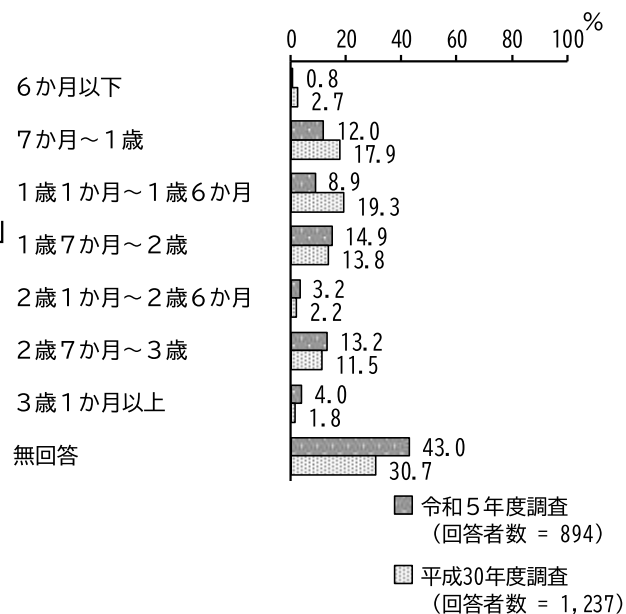
平成30年度調査と比較すると、「6か月以下」「7か月～1歳」の割合が減少しています。



希望する期間

「1歳7か月～2歳」の割合が14.9%と最も高く、次いで「2歳7か月～3歳」の割合が13.2%、「7か月～1歳」の割合が12.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「7か月～1歳」「1歳1か月～1歳6か月」の割合が減少しています。

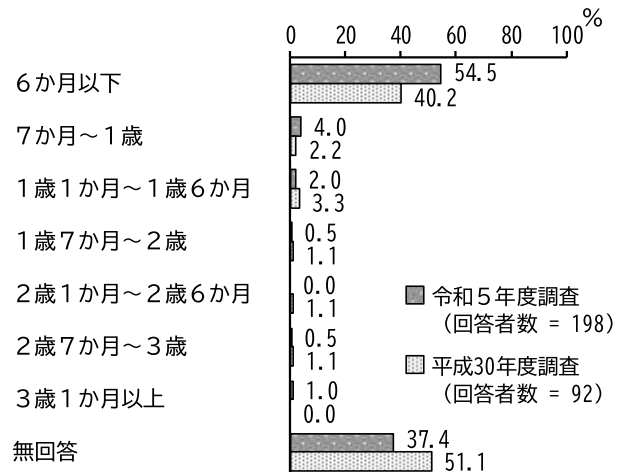


(2) 父親【当時、母子家庭の場合は記入不要】(() 内に数字を記入)

実際の取得期間

「6か月以下」の割合が54.5%と最も高くなっています。

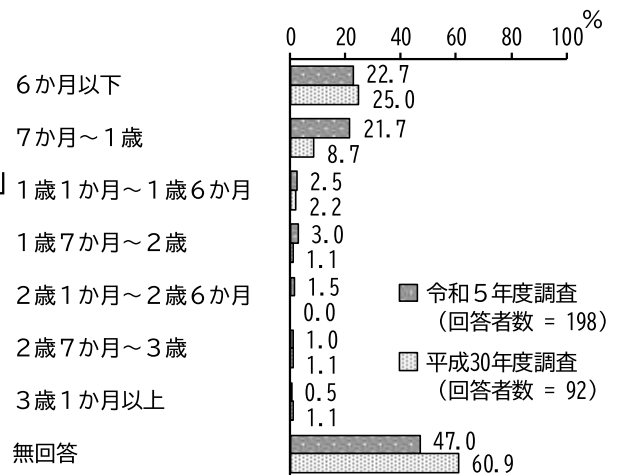
平成30年度調査と比較すると、「6か月以下」の割合が増加しています。



希望する期間

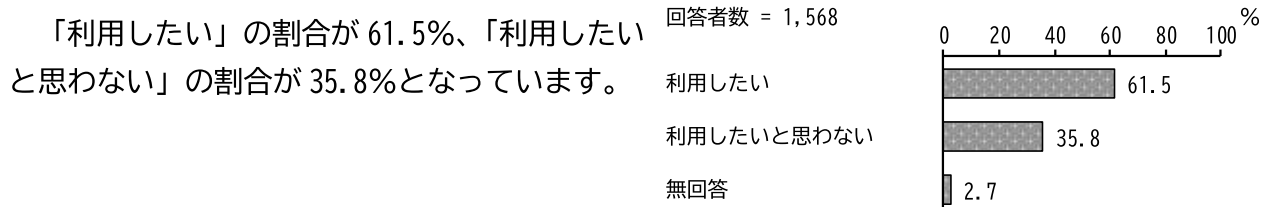
「6か月以下」の割合が22.7%と最も高く、次いで「7か月～1歳」の割合が21.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「7か月～1歳」の割合が増加しています。



(11) その他こどもに関する制度について

問 28 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、利用したいと思いますか。また、利用を希望する場合、週あたりの日数と時間帯をお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する可能性があります。（○はひとつだけ。（ ）内に数字を記入。時間は 24 時間制。）



【保育事業を利用していない人の子どもの年齢別】

年齢別にみると、2歳児で「利用したいと思わない」の割合が高くなっています。

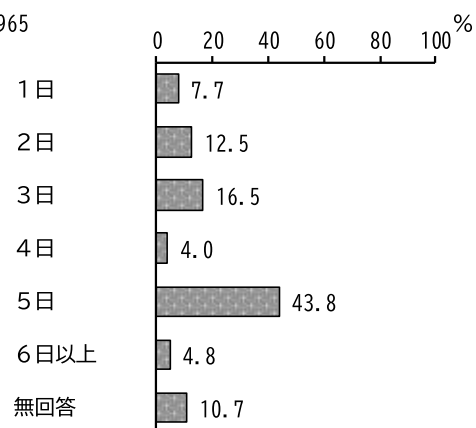
単位：%

区分	件数 (件)	利用したい (%)	利用したいと思わない (%)	無回答 (%)
全 体	618	69.7	29.0	1.3
0歳児	382	71.7	26.7	1.6
1歳児	71	74.6	25.4	—
2歳児	64	62.5	37.5	—

1 週あたりの希望利用日数

「5 日」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「3 日」の割合が 16.5%、「2 日」の割合が 12.5%となっています。

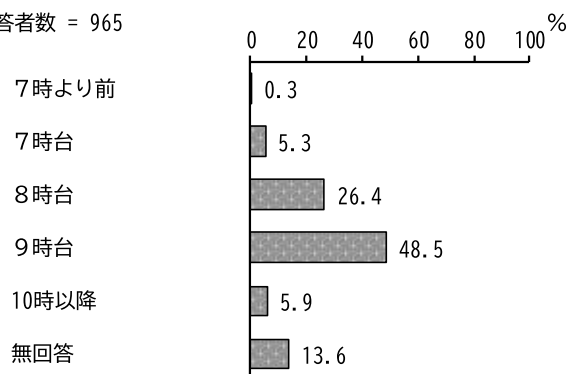
回答者数 = 965



希望利用開始時間

「9 時台」の割合が 48.5%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 26.4%となっています。

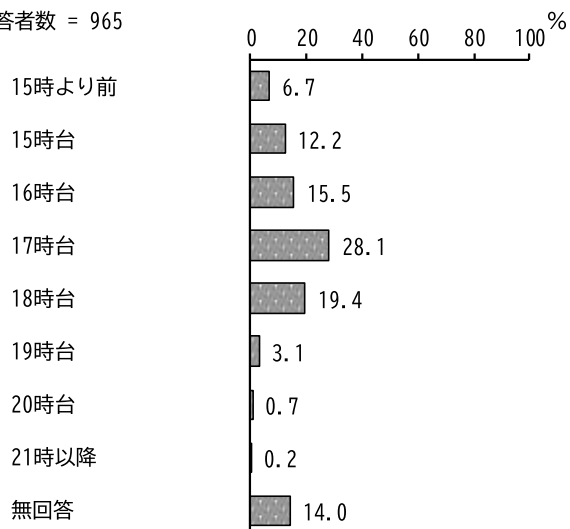
回答者数 = 965



希望利用終了時間

「17 時台」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 19.4%、「16 時台」の割合が 15.5%となっています。

回答者数 = 965

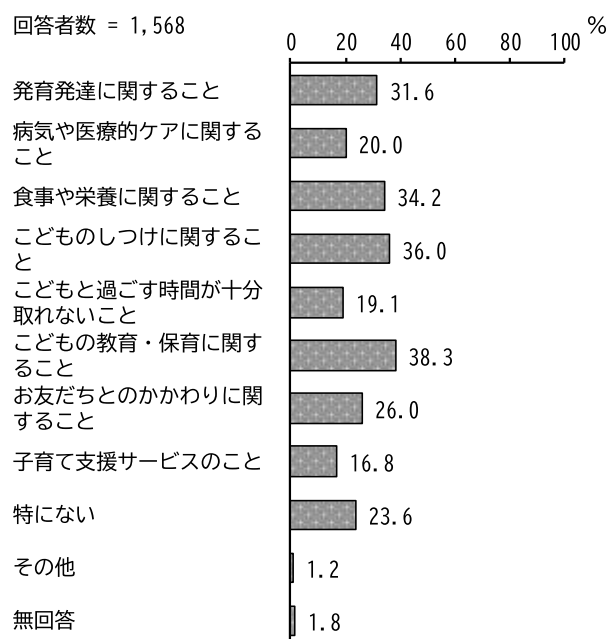


問 29 子育てに関して、気になることはありますか。(1)、(2)それぞれお答えください。

(1) こどもに関すること (〇はいくつでも)

「こどもの教育・保育に関すること」の割合が38.3%と最も高く、次いで「こどものしつけに関すること」の割合が36.0%、「食事や栄養に関すること」の割合が34.2%となっています。

回答者数 = 1,568



【年齢別】

年齢別にみると、0歳児で「こどもの教育・保育に関すること」「食事や栄養に関すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	件数	発達発達に関すること	病気や医療的ケアに関すること	食事や栄養に関すること	こどものしつけに関すること	こどもと過ごす時間が十分取れないこと	こどもの教育・保育に関すること	お友達とのかかわりに関すること	子育て支援サービスのこと	特にない	その他	無回答
全 体	1,568	31.6	20.0	34.2	36.0	19.1	38.3	26.0	16.8	23.6	1.2	1.8
0歳児	482	38.4	28.4	43.8	35.3	13.5	44.2	23.9	25.1	19.3	1.0	2.1
1歳児	196	30.6	15.8	41.8	36.2	20.4	33.7	21.4	12.2	25.0	0.5	1.5
2歳児	206	23.3	16.5	28.6	32.0	24.8	35.0	25.2	13.6	30.1	0.5	2.9
3歳児	224	32.6	19.2	29.5	41.5	19.2	39.7	29.0	12.9	23.2	0.9	0.9
4歳児	208	27.9	12.5	25.5	34.6	19.7	34.6	26.9	10.1	23.6	1.4	0.5
5歳児	207	26.6	15.5	25.1	37.7	25.1	35.7	31.9	14.5	28.0	3.4	2.9

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではないで「こどもと過ごす時間が十分取れないこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	と養 に 関 る	病 や 障 害 に 関 る	養 や 養 に 関 る	関 る	と間 が 敷 過 ぎ ず 時
全 体	1,567	31.5	19.9	34.2	35.9	19.1
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	428	25.9	16.6	29.4	37.6	40.7
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	336	39.0	26.8	44.9	35.4	14.9
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	339	31.0	19.5	31.3	36.6	15.6
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	66	22.7	15.2	24.2	22.7	10.6
以前は働いていたが、現在は働いていない	361	33.5	18.8	34.9	38.0	3.6
これまで働いたことがない	23	26.1	17.4	13.0	8.7	4.3

区分	に 関 る 費	お 友 達 に 関 る	ス テ ッ プ サ ー ビ ス	特 に	の 他	費
全 体	38.2	26.0	16.7	23.6	1.2	1.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	39.0	25.0	15.0	20.1	2.3	2.1
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	47.9	27.7	21.1	18.8	1.2	2.1
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	34.8	27.1	15.6	25.7	1.2	1.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	27.3	16.7	13.6	34.8	1.5	4.5
以前は働いていたが、現在は働いていない	33.8	26.6	17.5	27.4	－	1.1
これまで働いたことがない	26.1	17.4	－	43.5	－	－

【父親の就労状況別】

父親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中であるで「発育発達に関すること」「こどもの教育・保育に関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	と養 に 関 る	病 や 障 害 に 関 る	養 や 養 に 関 る	関 る 他	と間 ど が 敷 過 ね ず 時
全 体	1,500	31.3	19.9	34.3	35.7	18.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1,186	31.1	20.2	33.6	36.3	20.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	22	59.1	31.8	54.5	36.4	4.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	8	62.5	50.0	62.5	50.0	25.0
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4	25.0	—	—	—	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	9	—	22.2	11.1	22.2	22.2
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—

区分	に 関 る 費	お 友 だ ち に 関 る	ス ポ ー ツ に 関 る サ ー ビ ス	特 に 関 る	他	費
全 体	38.7	26.4	16.8	24.0	1.3	1.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	39.3	26.8	16.8	23.9	1.1	1.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	59.1	31.8	22.7	18.2	4.5	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	50.0	50.0	62.5	—	12.5	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	75.0	—	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	11.1	22.2	—	33.3	—	—
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—

【相談相手や相談先別】

相談相手や相談先別にみると、配偶者（パートナーを含む）、自分の親で「こどもの教育・保育に関すること」の割合が高くなっています。

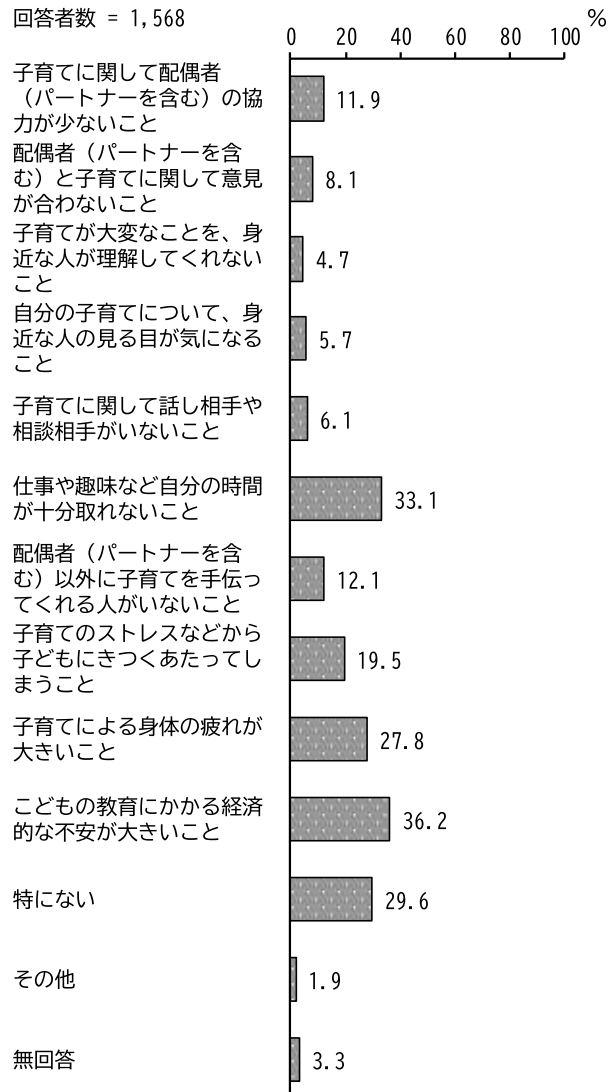
単位：％

区分	数 (件)	養育 に関 する	病 や 障 害 に 関 する	養育 に関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する	こ の こ ろ に 関 する
全 体	1,568	31.6	20.0	34.2	36.0	19.1	38.3	26.0	16.8	23.6	1.2	1.8
配偶者（パートナーを含む）	1,255	31.7	20.3	34.1	36.4	18.2	40.2	26.4	17.8	24.6	1.3	1.0
自分の親	1,076	31.8	19.7	35.5	36.2	17.2	38.9	25.5	16.7	24.9	0.8	1.1
配偶者（パートナーを含む）の親	340	28.5	23.8	33.5	37.4	16.5	41.5	26.8	18.8	24.7	0.9	1.2
きょうだい・その他親戚	478	27.8	19.0	31.0	36.2	16.9	38.7	23.6	16.5	29.7	1.5	0.8
知人や友人	860	30.6	20.3	35.5	36.7	17.9	40.7	26.5	17.3	25.6	1.5	0.9
職場関係者	274	33.9	24.5	39.1	42.7	27.4	43.4	31.0	20.4	20.1	2.2	0.4
保健センターの保健師	76	53.9	28.9	52.6	43.4	17.1	44.7	31.6	26.3	11.8	—	2.6
こども総合支援センター （ほっぷ）の相談員	57	63.2	22.8	43.9	50.9	21.1	52.6	31.6	26.3	7.0	—	—
「保健センターの保健師」「こども 総合支援センター」以外の市役所 等の公的機関	4	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	—	—	—
認定こども園・保育所・幼稚園等 の職員	282	39.4	19.9	38.7	41.5	25.5	40.8	36.2	19.1	22.3	1.1	—
地域子育て支援拠点等のスタッフ	63	49.2	14.3	57.1	46.0	7.9	54.0	42.9	27.0	6.3	3.2	1.6
地域の民生委員・児童委員	2	50.0	50.0	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—	—
医療機関の医師や看護師	78	42.3	37.2	46.2	43.6	14.1	51.3	32.1	42.3	14.1	—	—
インターネットのサイトへの書き 込み、SNSやLINEによる相談	90	38.9	18.9	53.3	56.7	21.1	52.2	40.0	25.6	6.7	—	2.2
その他	18	55.6	16.7	38.9	55.6	27.8	55.6	33.3	38.9	5.6	27.8	—
相談できる相手がない	25	48.0	32.0	44.0	36.0	36.0	56.0	44.0	32.0	12.0	4.0	—

(2) ご自身に関すること (〇はいくつでも)

「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きいこと」の割合が36.2%と最も高く、次いで「仕事や趣味など自分の時間が十分取れないこと」の割合が33.1%となっています。

回答者数 = 1,568



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	費 (件)	畜に 関て (パー サ ーを含む) の協 が少	合と 畜に 関て 意が (パー サ ーを含む)	人が 解が 変を 、遊 な	人の 見る 目が 気 、遊 な	畜に 関て 話し 相 や	畜に 関て 話し 相 や
全 体	1,568	11.9	8.1	4.7	5.7	6.1	33.1
0歳児	482	10.4	6.8	6.0	6.0	6.4	35.1
1歳児	196	11.2	4.1	4.1	6.1	8.2	38.8
2歳児	206	12.1	12.1	5.3	8.7	3.9	36.9
3歳児	224	13.4	8.5	4.5	6.3	9.8	33.5
4歳児	208	13.9	10.1	4.8	3.4	3.4	25.5
5歳児	207	12.6	9.7	1.9	3.9	4.3	29.5

区分	畜に 関て (パー サ ーを含む) の協 が少	畜に 関て (パー サ ーを含む) の協 が少	大畜 の 録 の 疲 れ	畜に 関て (パー サ ーを含む) の協 が少	特	他	費
全 体	12.1	19.5	27.8	36.2	29.6	1.9	3.3
0歳児	11.4	14.1	29.5	35.1	31.5	2.3	3.5
1歳児	13.8	23.0	28.6	35.7	26.0	2.6	2.6
2歳児	13.1	22.3	29.6	35.9	26.7	1.0	2.9
3歳児	14.3	20.5	26.3	33.5	27.7	2.2	4.0
4歳児	11.1	23.1	24.0	40.4	31.3	1.4	1.9
5歳児	10.1	22.7	26.1	37.2	31.9	1.9	3.4

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではないで「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	含 む の 協 が 少 な い (パ ー ト を 含 む)	関 連 意 が 合 わ ない (パ ー ト を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー ト を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー ト を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー ト を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー ト を 含 む)
全 体	1,567	11.9	8.1	4.6	5.7	6.1	33.1
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	428	7.9	8.2	4.2	6.1	4.9	38.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	336	12.5	7.7	6.0	4.8	6.5	37.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	339	16.5	9.4	4.4	4.7	6.2	28.3
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	66	4.5	3.0	1.5	6.1	1.5	27.3
以前は働いていたが、現在は働いていない	361	13.0	8.6	4.2	7.5	6.9	29.4
これまで働いたことがない	23	8.7	4.3	13.0	—	8.7	13.0

区分	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)	を 働 か ない (パ ー ト を 含 む)
全 体	12.1	19.5	27.8	36.1	29.6	1.9	3.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	12.4	19.6	26.9	32.9	29.9	1.2	2.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	9.8	17.3	31.3	36.0	28.6	1.8	3.9
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	12.4	20.4	25.1	43.1	27.1	3.2	3.8
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	13.6	13.6	18.2	25.8	39.4	3.0	6.1
以前は働いていたが、現在は働いていない	13.0	21.6	29.4	36.0	29.1	1.7	2.2
これまで働いたことがない	8.7	21.7	21.7	26.1	60.9	—	—

【父親の就労状況別】

父親の就労状況別にみると、フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中であるで「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	含 む の 協 が 少 な い (パ ー サ ー を 含 む)	関 連 意 が 合 わ ない (パ ー サ ー を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー サ ー を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー サ ー を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー サ ー を 含 む)	解 意 が 合 わ ない (パ ー サ ー を 含 む)
全 体	1,500	12.1	8.3	4.6	5.7	6.1	33.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1,186	11.5	7.5	4.0	5.2	6.1	33.5
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	22	—	9.1	9.1	9.1	—	45.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	8	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	37.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4	25.0	—	—	—	—	25.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	9	22.2	11.1	—	11.1	11.1	11.1
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—	—

区分	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)	を 働 か ない (パ ー サ ー を 含 む)
全 体	12.6	19.3	27.9	35.5	29.8	1.7	3.4
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	11.9	19.0	27.6	34.8	30.4	1.7	3.0
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	31.8	18.2	18.2	50.0	27.3	—	4.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	50.0	—	25.0	25.0	—	12.5	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） で働いているが、産休・育休・介護休業中である	25.0	—	25.0	50.0	—	—	—
以前は働いていたが、現在は働いていない	22.2	33.3	22.2	55.6	11.1	—	—
これまで働いたことがない	—	—	—	—	—	—	—

【相談相手や相談先別】

相談相手や相談先別にみると、相談できる相手がいなくて「子育てに関して配偶者（パートナーを含む）の協力が少ないこと」の割合が高くなっています。

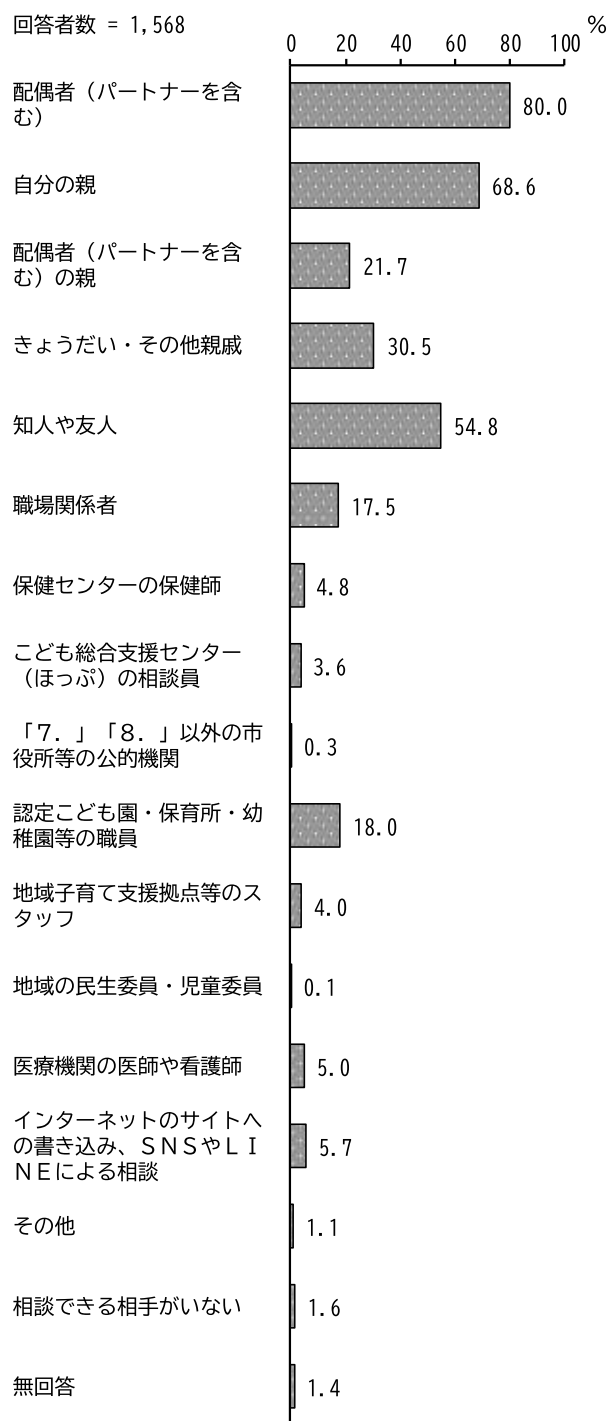
単位：％

区分	費 (件)	の 番 に 関 心 が 少 な い （ パ ー ナ ー を 含 む ）	関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	気 配 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	係 員 の 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	特 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ） と 番 に 関 心 が あ る （ パ ー ナ ー を 含 む ）	の 他	費
全 体	1,568	11.9	8.1	4.7	5.7	6.1	33.1	12.1	19.5	27.8	36.2	29.6	1.9	3.3
配偶者（パートナーを含む）	1,255	7.6	5.4	3.7	5.4	5.1	32.3	12.0	18.8	27.0	35.5	32.4	1.6	2.6
自分の親	1,076	11.8	7.6	3.9	5.5	4.1	31.7	6.9	18.2	26.4	35.9	32.6	1.5	2.5
配偶者（パートナーを含む）の親	340	7.9	3.8	3.2	5.3	3.8	29.4	5.6	15.0	24.1	32.9	40.9	0.9	2.9
きょうだい・その他親戚	478	10.3	7.1	3.8	4.2	3.1	31.0	9.0	16.7	24.5	32.8	38.7	1.5	2.7
知人や友人	860	11.6	9.2	3.8	5.3	3.6	32.7	9.8	20.0	27.0	35.2	31.4	1.4	2.4
職場関係者	274	10.2	9.5	1.8	5.8	2.9	38.0	9.9	18.6	29.2	35.8	29.9	1.8	1.8
保健センターの保健師	76	6.6	9.2	2.6	13.2	5.3	35.5	17.1	26.3	39.5	51.3	23.7	—	2.6
こども総合支援センター（ほっぷ）の相談員	57	21.1	21.1	7.0	14.0	5.3	38.6	24.6	40.4	42.1	33.3	19.3	—	1.8
「保健センターの保健師」「こども総合支援センター」以外の市役所等の公的機関	4	—	25.0	25.0	—	25.0	75.0	25.0	25.0	75.0	50.0	25.0	—	—
認定こども園・保育所・幼稚園等の職員	282	13.5	8.9	4.6	5.7	5.7	36.2	11.3	26.2	34.0	41.1	27.0	0.7	0.7
地域子育て支援拠点等のスタッフ	63	19.0	6.3	6.3	14.3	6.3	46.0	15.9	38.1	36.5	31.7	23.8	1.6	—
地域の民生委員・児童委員	2	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	100.0	—	—	—
医療機関の医師や看護師	78	11.5	10.3	3.8	7.7	6.4	34.6	14.1	10.3	39.7	42.3	32.1	3.8	1.3
インターネットのサイトへの書き込み、SNSやLINEによる相談	90	14.4	5.6	10.0	7.8	13.3	52.2	20.0	34.4	42.2	50.0	10.0	2.2	2.2
その他	18	11.1	11.1	16.7	5.6	11.1	61.1	33.3	44.4	55.6	33.3	5.6	11.1	—
相談できる相手がいらない	25	44.0	40.0	32.0	16.0	44.0	56.0	44.0	16.0	56.0	68.0	16.0	4.0	—

問 30 ご自身の子育てで気になることがあったときの相談相手や相談先はどこですか。
(〇はいくつでも)

「配偶者(パートナーを含む)」の割合が 80.0%
と最も高く、次いで「自分の親」の割合が 68.6%、
「知人や友人」の割合が 54.8%となっています。

回答者数 = 1,568



※「7.」は「保健センターの保健師」、「8.」は「こども総合支援センター(ほっぷ)の相談員」

【年齢別】

年齢別にみると、全体的に「配偶者（パートナーを含む）」の割合が高いですが、4歳児で「知人や友人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	む の 親 (パ ー ナ ー を 含 む)	自 の 親	む の 親 (パ ー ナ ー を 含 む)	き よ の 親	知 や 友	職 業	健 を の 健	よ ほ つ ぶ の 健
全 体	1,568	80.0	68.6	21.7	30.5	54.8	17.5	4.8	3.6
0歳児	482	84.0	76.1	23.9	32.6	54.1	15.8	8.7	3.9
1歳児	196	79.1	68.9	20.4	27.6	49.5	17.3	3.1	3.1
2歳児	206	77.7	66.0	28.6	27.7	53.4	20.4	2.9	5.8
3歳児	224	75.9	65.2	19.2	31.7	52.2	17.4	3.6	3.6
4歳児	208	78.4	69.7	17.3	32.7	63.9	17.3	2.9	2.4
5歳児	207	80.7	58.5	16.9	30.0	57.0	18.8	1.9	2.9

区分	「7」 の 関 係 の 外 の	認 知 の 職 業	の タ ッ プ て 援	員 域 の 員	師 の 函 や 議	や の 書 き 込 み の サ ー ネ ッ ト の サ ー ブ ィ ス	の 他	い 関 る 相 が	費
全 体	0.3	18.0	4.0	0.1	5.0	5.7	1.1	1.6	1.4
0歳児	0.2	10.6	6.8	0.2	7.5	7.5	0.8	1.9	0.8
1歳児	—	22.4	4.1	—	5.1	6.6	1.5	1.0	1.5
2歳児	—	18.4	4.9	—	1.5	5.8	0.5	1.5	1.5
3歳児	0.4	19.6	0.9	—	2.2	2.7	1.3	2.2	2.2
4歳児	1.0	26.4	1.4	—	3.8	5.8	1.4	1.0	1.0
5歳児	—	21.3	1.9	0.5	6.3	2.4	1.9	1.9	1.4

※「7.」は「保健センターの保健師」、「8.」は「こども総合支援センター（ほっぴ）の相談員」

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、これまで働いたことがないで「きょうだい・その他親戚」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	費 (件)	む (パー ーを 含)	台 の 親	む (パー ーを 含)	き よ の 親	知 や 友	働 き	健 た の 健	よ ど ほ つ ぶ の 親
全 体	1,567	80.1	68.7	21.7	30.5	54.9	17.5	4.9	3.6
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	428	73.8	59.8	22.0	29.4	50.9	30.6	2.6	2.1
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	336	87.2	79.2	21.1	31.3	59.2	15.5	6.3	4.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	339	74.3	67.6	17.7	29.8	56.6	20.4	3.2	2.9
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	66	83.3	75.8	19.7	31.8	36.4	16.7	9.1	3.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	361	85.6	68.4	25.5	31.3	57.9	2.5	6.1	5.5
これまで働いたことがない	23	82.6	82.6	30.4	47.8	52.2	—	4.3	—

区分	継 「 <u>7.</u> 」 の 関 「 <u>8.</u> 」 の 外 の	継 認 の 職 業	の 継 タ ッ プ て 継	員 地 の 数	師 の 師 や 養	や ト の 書 き 込 み の サ ー ネ ッ ト の ザ ン 	の 他	い 継 を 相 が	継
全 体	0.3	18.0	4.0	0.1	5.0	5.7	1.1	1.5	1.4
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	0.5	21.5	0.5	—	2.8	3.7	0.9	2.3	1.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	—	12.2	6.5	—	5.7	7.7	0.9	1.5	1.2
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	0.3	25.4	1.5	0.3	3.5	4.7	2.4	1.8	1.8
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	—	18.2	1.5	—	7.6	4.5	—	—	3.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	0.3	12.7	8.6	0.3	7.5	7.8	0.8	0.8	0.3
これまで働いたことがない	—	13.0	—	—	4.3	4.3	—	—	—

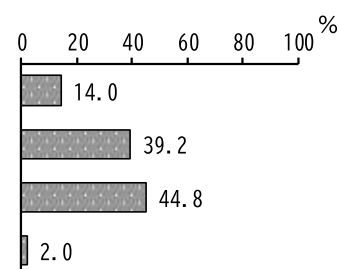
※「7.」は「保健センターの保健師」、「8.」は「こども総合支援センター（ほっぷ）の相談員」

問 31 こども基本法の精神の基盤になっている「子どもの権利条約」にある一般原則を知っていますか。(〇はひとつだけ)

「知らない」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が 39.2%、「原則も内容も知っている」の割合が 14.0%となっています。

回答者数 = 1,568

原則も内容も知っている
聞いたことはあるが内容は知らない
知らない
無回答

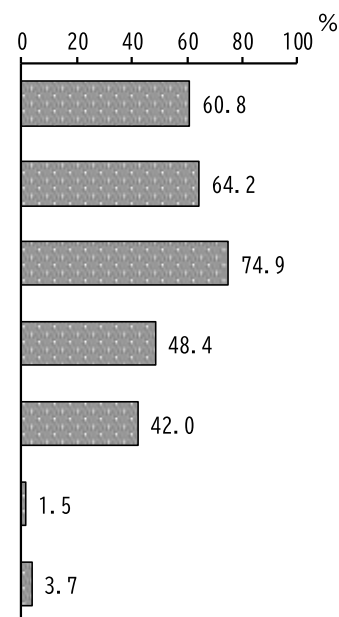


問 32 こども基本法では、こどもの意見表明や意見反映について規定されており、こどもを権利の主体と位置付け、おとなと同じく、ひとりの人間として持っている権利を認めています。これを実現するために必要と思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

「こどもの意見を聴く側のおとなが意識をもつこと」の割合が 74.9%と最も高く、次いで「こどもが自由に意見を表明できる場所や機会をつくること」の割合が 64.2%、「こどもに自由な意見が表明できる力をつけること」の割合が 60.8%となっています。

回答者数 = 1,568

こどもに自由な意見が表明できる力をつけること
こどもが自由に意見を表明できる場所や機会をつくること
こどもの意見を聴く側のおとなが意識をもつこと
こどもが出した意見を反映する仕組みをつくること
こどもの意見を反映するための予算を確保すること
その他
無回答



Ⅲ 自由回答

自由記載については、320 件の意見がありました。

【主な意見】

1 認定こども園・保育園・幼稚園等について

- ・ 親が休みの日でも預かってもらえるようにしてほしい。
- ・ 一時保育の予約がとれないので、枠を増やしてほしい。
- ・ 就労の有無、就労時間に関わらず保育所が利用できるようにしてほしい。
- ・ 兄や姉の小学校行事とこども園のお迎えの時間が重なることが多い。
- ・ 希望する保育園などに年度の途中でも受け入れてもらえるようにしてほしい。
- ・ 専業主婦のため、介護のための一時保育に預ける事ができなかった。

2 小学校就学後の生活について

- ・ 毎日宿題するのが非常に大変。下校後宿題をサポートしてもらえるような支援。
- ・ 学級閉鎖になった時の支援。
- ・ 長期休み中の子どもの居場所への取り組みがない。
- ・ 誰でもいつでも参加できるような、放課後児童室などがほしい。
- ・ 学校の先生が、個々の生活面まで把握していないと感じる事がある。
- ・ 学校に相談窓口があったら良い。

3 子育て支援全般について

- ・ 給食費無償化、保育料無償化。
- ・ 一時預かりがもっと拡充すれば良いと思う。
- ・ ヤングケアラーについて理解を深め、適切な支援を行う。
- ・ 多胎児の支援充実を求める。
- ・ 教育・保育に関する予算を十分用意してほしい。
- ・ きょうだいが多いと習い事への金銭が足りず支援がほしい。
- ・ 予防接種の費用を安くしてほしい。
- ・ 子どもの発達で悩んだ時、専門的な子どもの施設があれば利用したい。
- ・ 病気の際の預り先や支援先に困る。
- ・ ひとり親家庭への経済的支援を充実してほしい。

4 子育て環境について

- ・ 子どもたちのあそべる場所を増やしてほしい。
- ・ ほっぷを日曜や祝日も開所してほしい。
- ・ “つどいの広場”を週末こそ開けてほしい。
- ・ 園や学校の放課後の空き教室を利用し、習い事をさせられるような仕組みを作してほしい。
- ・ 保護者会やPTAの活動の仕組みを考えてほしい。
- ・ ベビーカーや子どもを乗せて自転車移動するのに不安があるので、道を整備してほしい。
- ・ 働く親がつかえるサービスを充実させてほしい。
- ・ こども誰でも通園制度で1年中預りが充実する事を早急に強く希望。
- ・ 困った時に相談する所がほしい。

5 その他

- ・ 虐待を0（ゼロ）にしてほしい。
- ・ 簡単に誰でも操作出来るオンラインシステムを導入してほしい。
- ・ 地域の自治会などで支援を必要としている家庭を把握して、役所の担当する部署へ連絡する仕組み。
- ・ 市役所職員の訪問、学校との連携を、向上させる。
- ・ 障がい児や高齢者の世話・介護を行いやすい環境を作る。

IV 調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区をお答えください。
(○はひとつだけ)

1. 八尾	2. 山本	3. 用和	4. 久宝寺	5. 龍華
6. 大正	7. 桂	8. 安中	9. 竹濑	10. 南高安
11. 高安	12. 曙川	13. 北山本	14. 南山本	15. 志紀
16. 高美	17. 長池	18. 東山本	19. 美園	20. 永畑
21. 刑部	22. 高美南	23. 西山本	24. 高安西	25. 曙川東
26. 亀井	27. 上之島	28. 大正北		
29. わからない ⇒ 町名を記入してください。 ()				

※高安は、小中学校区

お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月等をお答えください。
() 内() 内に数字を記入)

平成・令和・西暦 () 年 () 月 生まれ

問3 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査に答えている方との関係をお答えください。
(○はひとつだけ)

1. 母親 (パートナーを含む)	2. 父親 (パートナーを含む)
3. その他 ()	

問4 この調査に答えている方の配偶関係についてお答えください。
(○はひとつだけ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 封筒のあて名のお子さんの子育て (教育を含む) を主に行っているのはどなたですか。
(○はひとつだけ)

1. 父母 (パートナーを含む) とともに	2. 主に母親 (パートナーを含む)
3. 主に父親 (パートナーを含む)	4. 主に祖父母
5. その他 ()	

八尾市子育て支援に関するアンケート調査

令和5年12月

対象となるのは、就学前児童のいるご家庭から無作為で抽出した3,500人です。
回答いただいた内容は、これからの八尾市子ども・子育て支援を決めるための資料とします。これ以外の目的には一切利用いたしませんので、ご安心ください。

【回答にあたってのお願い】

回答内容について

- この調査票は封筒のあて名のお子さんの保護者がお答えください。
- ごさようだいなどで、この調査票が複数届いた場合も、それぞれのお子さんについて1通ずつお答えください。
- 問題がたたくさんありますが、各設問の指示に従ってお答えください。
- 答えたくない質問には、答えなくても構いません。

回答方法について

- WEBまたは用紙のいずれかでお答えください。
- ※何方が答えた場合は、WEBによる回答を優先します。

WEBによる回答

https://www15.webcas.net/form/pub/weburvey/yaoshugakumae

ID : ●●●●●●●●

WEB回答ページ

用紙による回答

調査票に回答を記入のうえ、「返信用封筒」と書かれた封筒に入れて封をし、期限までに返信してください。名前・住所の記入や切手は不要です。

◆期限：令和5年12月22日(金曜日)

【お問合せ先】

八尾市 ことば啓蒙部 ことば政策課
電話 072-924-3988 (直通)
FAX 072-924-9548
Email kodomoseisaku@city.yao.osaka.jp

問6 日頃、封筒のあて名のお子さんをみてももらえる親族・知人はいいますか。
(○はいくつでも)

1. 日常的に相父母等の親族にみてももらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には相父母等の親族にみてももらえる
3. 日常的に子どもをみてももらえる知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてももらえる知人がいる
5. いずれもない

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 封筒のあて名のお子さんの保護者が現在働いている状況（自営業や自営業を手伝っている場合も含む）についてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】
(○はひとつだけ)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない
6. これまで働いたことがない

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】
(○はひとつだけ)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で働いているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない
6. これまで働いたことがない

問7の(1)または(2)で「3.」または「4.」と答えた方のみ

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。
(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】
(○はひとつだけ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等で働き続けることを希望する
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】
(○はひとつだけ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等で働き続けることを希望する
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問7の(1)または(2)で「5.」または「6.」と答えた方のみ】

働きたいという希望はありますか。
(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】
(番号・記号それぞれ○はひとつだけ。() 内に数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態（○はひとつだけ）
ア. フルタイム
イ. パート・アルバイト等
→1週間あたり（ ）日
1日あたり（ ）時間

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】
(番号・記号それぞれ○はひとつだけ。() 内に数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態（○はひとつだけ）
ア. フルタイム
イ. パート・アルバイト等
→1週間あたり（ ）日
1日あたり（ ）時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業をさします。具体的には、幼稚園や保育所など、問10に示す事業が含まれます。
※「定期的」とは、回数が少なくとも決まった頻度で利用することです。

問10 封筒のあて名のお子さんは、平日、認定こども園（分園を含む）、保育所（分園を含む）、幼稚園等、どのような定期的な教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。
(番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。)

利用している事業	
1. 利用していない	
2. 利用している→記号に○をつけてください。(○はいくつでも)	
ア. 幼稚園	※各事業の説明については 18ページをご覧ください。
イ. 幼稚園+幼稚園の預かり保育	
ウ. 認可保育所（分園を含む）	
エ. 認定こども園（分園を含む）	
オ. 小規模な保育施設	
カ. 家庭的保育	
キ. 事業所内保育施設	
ク. 自治体の認定・認定保育施設	
ケ. その他の認可外の保育施設	
コ. 居宅訪問型保育	
サ. 地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場	
シ. ファミリー・サポート・センター	
ス. その他（ ）	

問11 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、実際の利用と希望する時間をそれぞれ記入してください。

(1) 実際の利用
() () 内に数字を記入。24時間制。 (例) 9:00~18:00

1 週間あたり () 日 保育時間帯 (:) ~ (:)

(2) 希望
() () 内に数字を記入。24時間制。 (例) 9:00~18:00

1 週間あたり () 日 保育時間帯 (:) ~ (:)

問12 現在の利用にかかわらず、封鎖のあて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として定期的に利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。
(○はいくつでも)

1. 幼稚園
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育
3. 認可保育所 (分園を含む)
4. 認定こども園 (分園を含む)
5. 小規模な保育施設
6. 家庭的保育
7. 事業所内保育施設
8. 自治体の認証・認定保育施設
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育
11. 地域子育て支援拠点等子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター
13. 特になし
14. その他 ()

※各事業の説明については
18 ページをご覧ください。

問13 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。
(○はひとつだけ)

1. はい 2. いいえ

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 封鎖のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。次の中から、利用しているものをお答えください。また、おおよその利用回数 (頻度) もお答えください。
(○はいくつでも。 () 内に数字を記入。)

1. 地域子育て支援拠点事業 (「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等)
1 週間あたり () 回もしくは、1 か月あたり () 回程度

2. その他、八尾市が実施している類似の事業 (具体名:)
1 週間あたり () 回もしくは、1 か月あたり () 回程度

3. 利用していない
4. 知らない
5. その他 ()

問15 問14 のような地域子育て支援拠点事業について、これからの利用希望をお答えください。また、希望する利用回数 (頻度) もお答えください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。
(○はひとつだけ。 () 内に数字を記入。)

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週間あたり () 回もしくは、1 か月あたり () 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
1 週間あたり、さらに () 回もしくは、1 か月あたり、さらに () 回程度

3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※教育・保育事業とは、認定こども園（分園を含む）、保育所（分園を含む）、幼稚園等の事業をさし、親族・知人による預かりは含みません。

問16 封筒のあて名のお子さんに、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する可能性があります。

(1) 土曜日

(○はひとつだけ。() 内に数字を記入。時間は24時間制。)

1. 利用する必要はない	➡	利用したい時間帯 (: ~ :)
2. ほぼ毎週利用したい		(例) 9 : 00 ~ 18 : 00
3. 月に1~2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

(○はひとつだけ。() 内に数字を記入。時間は24時間制。)

1. 利用する必要はない	➡	利用したい時間帯 (: ~ :)
2. ほぼ毎週利用したい		(例) 9 : 00 ~ 18 : 00
3. 月に1~2回は利用したい		

【封筒のあて名のお子さんが、「幼稚園（認定こども園の幼稚園部分を含む）」を利用されている方のみ】

問17 夏休み・冬休み等、長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料が発生する可能性があります。

(○はひとつだけ。() 内に数字を記入。時間は24時間制。)

1. 利用する必要はない	➡	利用したい時間帯 (: ~ :)
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		(例) 9 : 00 ~ 18 : 00
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

お子さんが病気の際の対応についてうかがいます。

【問10で「2」に○をつけた方のみ。問10で「1」に○をつけた方は、問21にお進みください】

問18 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気をやけがで認定こども園、保育所、幼稚園等の施設やサービスを利用できなかったことはありますか。

(○はひとつだけ)

1. あった	➡	問19へ
2. なかった	➡	問21へ

【問18で「1」と答えた方のみ】

問19 封筒のあて名のお子さんが病気をやけがで認定こども園、保育所、幼稚園等の施設やサービスを利用できなかった場合には、行った対応方法としてあてはまるものをお答えください。また、それぞれの日数もお答えください。(半日程度の場合は1日とカウントしてください。)

(○はいくつでも。() 内に数字を記入。)

対応方法	日数(年数)
1. 父親(パートナーを含む)が仕事を休んだ	() 日
2. 母親(パートナーを含む)が仕事を休んだ	() 日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. やむをえず子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他()	() 日

【問19で「1」または「2」と答えた方のみ】

問20 「できれば病児・病後児の保育を利用したい」と思われましたか。また、日数についてもお答えください。利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となる場合があります。

(○はひとつだけ。() 内に数字を記入。)

1. 利用したい	➡	() 日
2. 利用したいとは思わない		

お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問21 封筒のあて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣等)等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。
利用している場合は、1年間の利用日数(おおよそ)をお答えください。
(番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。()内に数字を記入。)

利用している事業	利用日数 (年間)
1. 利用している →記号に○をつけてください。(○はいくつでも)	
ア. 一時預かり (私用など理由を問わずに認定こども園、保育所等で一時的にこどもを 保育する事業)	() 日
イ. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合 のみ)	() 日
ウ. ファミリー・サポート・センター	() 日
エ. 夜間看護等事業 (トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間 に子どもを保護する事業))	() 日
オ. ベビーシッター	() 日
カ. その他 ()	() 日
2. 利用していない	

問22 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣等)等で、年間何日
くらい教育・保育事業等を利用したいですか。必要な日数をお答えください。なお、これらの事業の
利用にあたっては、一定の利用料が発生する可能性があります。
(番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。()内に数字を記入。)

利用目的	日数 (年間)
1. 利用したい →記号に○をつけてください。(○はいくつでも)	
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	() 日
ウ. 不特定の就労	() 日
エ. その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない	

問23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣等)等で、封筒のあて名のお子さんを泊
りがけで家族以外にみてもらうことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あ
った場合は、対処方法をお答えください。
(番号の○はひとつだけ。記号の○はいくつでも。()内に数字を記入。)

対処方法	日数 (年間)
1. あった	
ア. 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	() 泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等 で一定期間、子どもを保護する事業)	() 泊
ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用 した	() 泊
エ. やむをえず子どもを同行させた	() 泊
オ. やむをえず子どもだけで留守番させた	() 泊
カ. その他 ()	() 泊
2. なかった	

お子さんが小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 封筒のあて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。また、希望する週あたりの日数をお答えください。
「3.」を選択された場合は、利用を希望する時間もお答えください。
(○はいくつでも。()内に数字を記入。時間は24時間制。)

1. 自宅	週 () 日くらい	(例) 18:00
2. 祖父母の家や友人・知人の家	週 () 日くらい	
3. 放課後児童室(学童保育)	週 () 日くらい	
4. 習い事(ピアノ教室、学習塾等)	週 () 日くらい	
5. 青少年会館	週 () 日くらい	
6. 放課後子ども教室等地域の取り組み	週 () 日くらい	
7. 放課後等デイサービス	週 () 日くらい	
8. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい	
9. その他(公民館、公園等)	週 () 日くらい	

問25 封筒のあて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。また、希望する週あたりの日数をお答えください。

「3.」を選択された場合は、利用を希望する時間もお答えください。
(○はいくつでも。()内に数字を記入。時間は24時間制。)

1. 自宅	週 () 日くらい	(例) 18:00
2. 祖父母の家や友人・知人の家	週 () 日くらい	
3. 放課後児童室(学童保育)	週 () 日くらい	
4. 習い事(ピアノ教室、学習塾等)	週 () 日くらい	
5. 青少年会館	週 () 日くらい	
6. 放課後子ども教室等地域の取り組み	週 () 日くらい	
7. 放課後等デイサービス	週 () 日くらい	
8. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい	
9. その他(公民館、公園等)	週 () 日くらい	

育児休業の取得状況などについてうかがいます。

問26 封筒のあて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください。
また、取得していない方はその理由をお答えください。
(○はいとつだけ。理由番号はいくつでも。)

母親 (○はいとつだけ) 【当時、父子家庭の場合は記入不要】	父親 (○はいとつだけ) 【当時、母子家庭の場合は記入不要】
1. 取得した(取得中である) 2. 取得していない 3. 働いていなかった	1. 取得した(取得中である) 2. 取得していない 3. 働いていなかった
取得していない理由(いくつでも) 【理由番号】	取得していない理由(いくつでも) 【理由番号】

(取得していない方【理由番号】)

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 仕事ができなかった
- 産休後に、仕事に早く復帰したかった
- 仕事に戻るのが難しそうだった
- 昇給・昇格が遅れそうだった
- 収入減となり、経済的に苦くなる
- 認定子ども園・保育所・幼稚園等に預けることができた
- 配偶者が育児休業制度を利用した
- 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらる等、制度を利用する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため退職した
- 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 制度を知らず、退職した
- その他・わからない

【理由番号】を上
記入してください。

【封筒のあて名のお子さんについて、育児休業終了後、職場に復帰した方のみ。該当しない方は問28にお進みください】

問27 育児休業から、お子さんが何歳のときに職場復帰しましたか。また、希望としては、いつまで取りたかったですか。

- (1) 母親【当時、父子家庭の場合は記入不要】
() () 内に数字を記入

実際の取得期間 () 歳 () 月	希望する期間 () 歳 () 月
------------------------	-----------------------

- (2) 父親【当時、母子家庭の場合は記入不要】
() () 内に数字を記入

実際の取得期間 () 歳 () 月	希望する期間 () 歳 () 月
------------------------	-----------------------

その他にも関係する制度についてうかがいます。

問28 国が検討している「子ども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、利用したいと思いませんか。
また、利用を希望する場合、週あたりの日数と時間帯をお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する可能性があります。
※子ども誰でも通園制度（仮称）とは、利用料を緩和し、親が就労していなくても、子どもを認定子ども園や保育所、幼稚園などに預けられる制度のことです。なお、詳細はまだ決まっていません。

(○)はひとつだけ。() 内に数字を記入。時間は24時間制。()

1. 利用したい 週 () 日 保育を希望する時間帯 (:) ~ (:)
2. 利用したいと思わない (例) 9:00~18:00

問29 子育てに関して、気になることはありますか。(1)、(2)それぞれお答えください。

- (1) 子どもに関すること
(○はいくつでも)

1. 育児発達に関すること	2. 病気や医療的ケアに関すること
3. 食事や栄養に関すること	4. こどものしつけに関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	6. こどもの教育・保育に関すること
7. お友達とのかわりに関すること	8. 子育て支援サービスのこと
9. 特になし	
10. その他 ()	

- (2) ご自身に関すること
(○はいくつでも)

1. 子育てに関して配偶者（パートナーを含む）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナーを含む）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて、身近な人の見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や趣味など自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナーを含む）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. こどもの教育にかかる経済的な不安が大きいこと
11. 特になし
12. その他 ()

とてい
問10 と問12 の用語説明

幼稚園の預かり保育	幼稚園の通常の就園時間の利用に加え、通常の就園時間を延長して預かる事業
認可保育所（分園を含む）	国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたものの
認定こども園（分園を含む）	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
小規模な保育施設	主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市が認可したもの
家庭的保育	保育者の家庭等で子どもを保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
自治体の認定・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認定・認定した施設
居宅訪問型保育	保育ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育する事業
地域子育て支援拠点事業	親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場（「つどいの広場」、「地域子育て支援センター」等）
ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業

こどもや子育てに関する
相談窓口のお知らせ

こども総合支援センター（ほっぶ）では、子育てに関することやお子さんの発達などの相談ができます。 “あそびのひろば” には、いろいろなおもちゃや遊具もあるので、気軽にお越しください。



八尾市
子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書
令和6年6月発行
こども若者部 こども若者政策課
〒581-0003 八尾市本町一丁目1番1号
TEL: (072) 924-3988
FAX: (072) 924-9548
刊行物番号 R 6 - 62